新京日日新聞
夕刊　二月十五日
發行所　新京日日新聞社　新京永樂町四ノ一　電話　編輯局專用(3)二三二五　營業局專用(3)三三〇〇

停會明け第七十議會再開

首相の施政演說後 兩院に論戰展開さる

貴院渡邊子、衆院小泉又次郎氏

渡邊千冬子　小泉氏

【東京國通】林內閣試練の第七十議會停會明けはいよいよ本十五日午前十時より貴族院において行はれ林首相兼外相の施政方針演說あり、終つて貴族院各派代表の質問戰に入り研究會の渡邊千冬子起つて前回と同樣憲政問題等に關し現內閣の所信を問ひ第一日より華々しき論戰を展開した、一方衆議院は午後一時過ぎ開かれ林首相兼外相の貴族院でなしたと同樣の演說あり、ついで世人注視の結城藏相の財政經濟に關する施政方針演說あり、終つて質問戰に入り民政黨院內主任總務小泉又次郎氏によつて火蓋が切られる筈

首相施政方針演說　要旨

【東京國通】林總理の演說要旨

內閣の更迭は七十議會々期中に生じたために休會に停會を重ね折角皇猷翼賛の道を盡さんとする議員諸君の日を空しうせざるを得ざるの已むなきに至つたことは甚だ遺憾に存ずる次第である、新內閣の政綱は八日聲明した通りであるが如何なる內閣を問はずわが國體の本義に基き肇國の理想を顯現することは施政の根本である、從つて國體觀念の明徵敬神尊皇の大義闡明に努むることはいふ迄もない、產業の振興は內外の經濟情勢に適應せしめ保護の施設ならびに適切なる統制が必要である、これがため國民の創造力、企業慾を萎微退嬰せしめることなくむしろ進んでこれを助長せねばならぬ、新內閣はこの方針に則し懸案たる庶政一新を實行に國民生活の安定を圖らねばならぬと考へるのであつてそれがためには是非とも公明な政治を遂行し時勢に適合した革新を行ひたいと思つてゐる

新內閣は議會會期中に成立したゝめ前內閣においてすでに提出された豫算案、法律案は一應これを撤回再檢討を加へたが、時日の關係上これを充分に行ふは不可能であつた、よつて豫算案については國民生活安定を圖る意味から物價騰貴の趨勢を抑制することの急務なるに鑑みこれが一部金額の使用見合せを企圖した、その金額は約二億七千萬圓に近い、しかしながら時運に適合せる庶政改革は着々これが實現を期し前內閣において計畫した諸方策についても實施に支障なきやう極力配意してゐる、また國防の整備充實その他喫緊の事務遂行のためには歲入缺陷に對し何としても增稅に待つより他途がないので、暫定的に現行稅制における稅率引上げを行ふことゝし臨時租稅增徵法案を提出しあはせて若干の新稅を起すことゝした

林兼攝外相演說

【東京國通】停會明け第七十回帝國議會本會議における林首相兼攝外相の演說中外交に關する部分左の如し

引續き外務大臣として所見を述べたいと存じます、政府は國際正義に則り東亞の安定を確保し、隣邦共榮を具現する目的をもつて擧國一致の外交國策を遂行し、國際關係を明徵ならしめんことを期するものであります、しかしてこれがためには滿洲國との親善不可分の關係を益々鞏固ならしめ、對支對ソの關係を調整することに特に意を須ゐんとするものであります

對支關係

まづ支那に對する關係につきましては帝國は同國と俱に東亞の安定を確保することを念として努力し來つたのでありますが、支那側においては帝國の眞意を充分理解するに至らず、兩國間に種々の問題を發生しましたことは甚だ遺憾とするところであります、この際兩國民間の感情を融和し國交關係の明朗化をはかり互に手を携へて東亞安定の實現を期することが肝要であると思ふのであります、これがためには相互に兩國の地位諒解に努め、單に政府のみならず特に民間の接觸を刺戟し、日支提携共助の實績をあげると同時に、苟もこれを阻害せんとするものは進んで排除するの覺悟を持し、もつて兩國々交の調整をはかりたい決心であります

對ソ關係

つぎにソヴイエト聯邦との關係について一言致しますれば東洋平和のためには同聯邦が東亞における帝國の地位を正當に認識し、兩國互に融和に努むるの要あること勿論でありまして、この際兩國間に橫たはる諸懸案の友好的解決を促進することは右目的に合致するものであります、從つて私はソヴイエト聯邦當局においても大局的見地に立脚し、右に協力せんことを要望するものであります

先般ドイツ政府との間に防共協定の成立をみましたことは近時世界殊に東亞におけるコミンテルンの活動顯著なるものがあるに顧み、東亞安定の責任を有する帝國として當然とらざるを得なかつた處置であり、眞に時宜に適するものであります、政府と致しましては本協定の運用を誤らずもつてこれが十分の效果を收めんがため最善の努力を盡したき所存であります

對英米關係

帝國の二大友邦たる英、米兩國との親善關係をますます鞏固ならしめんとする帝國の方針は不變であります、日英兩國間には整調を要する諸問題が存するのでありますが、いづれも日英親善關係の根本を損ふが如き性質のものでなく兩國の相互理解により調整せらるべきものであることを確信するのであります

なほ海軍々縮問題について帝國は本年より條約の外に立つことゝなりましたが、不脅威不侵略の方針を堅持する從來の態度に何等の渝りなきは申すまでもないところであります、終りに對外貿易の伸張をはかる事は帝國の發展に缺くべからざる要件であり特に現下の我國經濟情勢に徵しその急務なるを痛感する次第であります、卽ち政府は苟も貿易の伸張に對する障碍は極力これを排除するとゝもに進んで貿易の振肅のためなる施設を講ぜんとするものであります

以上を實行するに當つては擧國一致の力によらずんば所期の成果をあげ得ないのでありますからこゝに諸君の御協力を切望する次第であります

全滿領事會議　開催さる

植田大使から訓示

全滿領事の定期出京を機として催された懇談會は本日午前十時より大使館に於て植田大使主催のもとに、澤田參事官大鷹、三浦、山本の三書記官牽天宇佐美、哈爾濱佐藤、吉林森岡、間島川村、齊齊哈爾田中各總領事および全滿各領事出席のもとに開會され、まづ植田大使の訓示あり、つづいて各領事より管內事情の報告あつて正午一旦散會した、午後續會し法權撤廢問題その他主要事項についての懇談が行はれる筈

衆議院豫算審議方針

【東京國通】衆議院豫算總會理事會は十五日午後零時半より院內に開會、豫算審議の方針につき協議をなすが、大體

一、十七日より總會を開き三月七日までに終了すること
一、分科會を六日間としこれに主力を注ぐこと
一、短期間なるために一人の質問時間を出來るだけ短くすること

といふに大勢は一致してゐる

鈴木政友會總裁

至極平穩な三中全會前景氣

提出議案僅に七件

【南京十五日發國通】三中全會出席の要人連は續々と南京に集つてゐるが、南京の空氣は極めて平穩で新聞紙等も平靜である、十四日までに中央に到着した提案は僅か七件に過ぎず、一般的にも三中全會ではとり立てゝいふ程の重要議題はないだらうとみられてゐる、十五日午前九時には中山陵前で開會式を行ひ十一時から豫備會議を開き主席團の選定提出議案の審査等を行ひ、本會議は十六日から開かれることになつてゐる

鈴木總裁の引退等 黨の統制を協議

政友會の顧問會議

【東京國通】最近紛糾錯綜を極めてゐる政友會の黨內事情を憂慮した黨顧問連は前例を破つてこれが善處の方策を獨自の立場より考慮することゝなり、十四日午後六時から赤坂あかねに山本悌二郎氏招待の形式をもつて顧問全體會議を開催先づ山本氏より顧問會議開催の趣旨に關して挨拶あつて後黨內革新運動新黨運動、鈴木總裁の引退問題の三點を中心に出席顧問の全部から意見の開陳あつたがこれを要するに黨內に革新運動、新黨運動等が勃發するのも鈴木總裁が病床にあること既に久しく自ら立つて黨を統率することが出來ない事情に起因するものであるといふに意見一致を見、結局鈴木總裁の引退問題を中心に會議を進められた模樣で、鈴木總裁の病狀は再起絕對不可能の實情にありこのまゝ病總裁を戴き黨情を今日の如く放置することは政友會の存亡に關するのみならず國家のためにも一大損失であつて今日となつては總裁の引退は止むを得ないと認めるとの議論が大勢を制したゞ時期と方法に關し

一、今日直ちに鈴木總裁の引退を願ふやう適當な處置をとるべし
一、すでに議會も開催されてゐる今日黨內に紛亂を捲き起することは黨にとつて忍び得ないところであるから議會終了をまつて引退を實現すべし
一、鈴木總裁に事情を述べて自發的に引退するやうな方法を講ずべし

との三意見があり引退問題の實現は延引を許さぬとの强硬意見優勢であつたが、結局當日顧問としては何等具體的な處置を決定せず、顧問としては今日直ちに黨內安定方策を決定しこれを實行する時期にあらずと認めるが事態の重大性に鑑み今後時宜に卽し適宜の處置を講ずる旨を申合せて同十時過ぎ散會した

國同代議士會

【東京國通】國民同盟は十五日午前十時院內に代議士會を開き林內閣に對する態度を決定、再開議會の衆議院に臨むが、その席上安達總裁は左の如く黨の方針を指示する演說を行つた

一、對支外交の卽時建直しを要し廣田外交を全面的に淸算し林內閣は漫然たる親善協調の外交方針を一擲し毅然たる態度をもつて自主積極の外交を敢行せねばならぬ
一、行政機構の改革は組閣當初に敢行せねば實行不可能となる、各省を廢合するよりむしろこれを殖やすべきで內閣制度の根本を改革せねばならぬ
一、國民負擔を不均衡のまゝとして增稅をなすは不合理である、殊に地方交付金制の延期は不可である
一、議會の解散は敢て回避せず、政府は豫算案通過にのみ戀々とせず、政策遂行のためには議會を解散して政局の進展をはかるべし
一、臨時議會を召集せよ、今期議會は所謂實際豫算の通過をまつて終了する故庶政一新政策實現のため臨時議會を召集して必要なる追加豫算案を上程すべし

人事往來

着京

▲安本明治郞氏（會社員）十四日來京ヤマトホテル
▲增田千里氏（同）同
▲塚原房生氏（同）同
▲兒玉國雄氏（同）同
▲寺田健一氏（同）同
▲三村哲雄氏（稅關吏）同
▲井深文司氏（同）同
▲川村博氏（間島總領事）同
▲滿尻三祐氏（商）同
▲工藤鐵次郞氏（官吏）同
▲柴崎白尾氏（同）同
▲除野康雄氏（同）同
▲石井貫一氏（同）同
▲佐藤庄四郞氏（ハルビン總領事）同
▲宇佐美珍彥氏（奉天總領事）同
▲三澤糾氏（ハルビン學院長）同
▲樋口實氏（三菱社員）同
▲田丸又四郞氏（海產物商）同大丸新館
▲竹下淸氏（土木業）同
▲瀨川作次氏（金物商）同
▲阿武三也氏（官吏）同
▲高尾喜四郞氏（京城帝大書記）同新京ホテル
▲伊達弘氏（稅關吏）同
▲吉岡耕一氏（商）同
▲山口民之助氏（國際運輸）同
▲長崎昌男氏（滿鐵）同大和新館
▲須原義彥氏（建築業）同
▲三浦健策氏（會社員）同
▲森田勇氏（三井物產）同
▲嵯峨五郞氏（滿洲林業）同國都ホテル
▲德川守氏（日本國產電機取締役）同
▲石崎哲太郞氏（貿易商）同
▲小山健一氏（農業）同
▲藤村靜逸氏（國產工業）同
▲田中莊太郞氏（チチハル領事）同
▲立川巖介氏（滿鐵）同向陽ホテル
▲西村實造氏（總局水運課長）同
▲森岡正平氏（吉林總領事）同
▲南部孝三氏（商）同

その日〳〵

□

首相演說、先づ國民生活の安定が强調される、時勢が要求する合言葉ではあらう

□

對外關係では、先づ滿洲國次いで支那の問題、これは地の順でもあり理の序でもある

□

提出される議案は數多く、日數は短い、それより更に議會そのものの命運が問はれる

□

滿洲では領事諸公がづらりと一堂に揃ふ、情勢革新への確信成るか

□

嘗つては水に脅えた安東、今度は火難に恐怖、水火とも災禍は辭すべきもの

選擧法改正決議案を

社大黨勸誘

【東京國通】社大黨では十四日の同黨代議士會の決定に基きあくまで眞に大衆政治の具現たる勤勞議會の確立を目的とし具體的方針としてまづ選擧法の改正を政府に要求するを緊急事とし、十五日停會明け劈頭院內において安部黨首以下黨代議士をして政、民、國同、昭和の各會派の幹事長を訪問せしめ左記選擧法改正に關する決議案の議會提出方を勸誘することゝなつた

△議會機能發揚に關する質疑案

議會機能發揚の基本的條件として政府は左の要綱により選擧法改正案を卽時本議會に提すべし

一、大選擧區比例代表制の採用
二、有權者年齡の低下
三、選擧講演の擴充
四、保證金制度の撤廢
五、選擧肅正の徹底

歌はぬ樂譜

（六十一）

山中峯太郎 作　水門謙二 畫

新しき痴女（二）

正枝は、到頭、忠夫に付いて、古本屋の二階まで上つて來た。

なんさ言はれても、歸らずに、部屋へ入るさ、いきなり疊の上に打俯して

『本野さん、あんたは……』

正枝は、切りつけるやうに叫び出した。

憂鬱に眉をしかめたきり、忠夫は、部屋の隅に、突ッ立つてゐた。

――これが、市會議員の令孃か！

『お歸りなさい』

しづかに言ひながら、忠夫の聲がふるへた。

『いゝえ、あたし歸らない！……』

身もだえするさ、正枝は泣き聲になつて

――こんなにしても、あたしを受けいれない！これにはあの村井俊子がゐるから……。

さう思はずにゐられない、妬みさ口惜しさに、正枝は、ジッさ忠夫の青白い顏を見つめた。まさもに見つめながらふさ苦しげに微笑するさ

『ダメな方ねエ、あなたは！……』

急に嘲るやうに

『あの村井俊子は、藤岡さいふ人さ、すくなくさも婚約者ぢやなくッて！』

それが忠夫の胸に、突きさすやうにひゞいた。

『それを、あなたは、まだ思つてるさいふの？そんな弱いそんな馬鹿な、いゝえ、あなたの顏色で、あたし、今、ハッキリさ分つたわ』

投げすてるやうに言ふさ、正枝は、血の氣のない顏をし

『ね、言つて頂戴。あなたあの村井さんさ、俊子さいふ人さ、さういふ關係なの？』

『……』

――あなたの知つたこさぢやない！

さう言はうさして、忠夫は口をつぐんだ。

『座つて頂戴、本野さん！』

『……』

『あたし、今日まで、あなたばかりを、探してたのヨ、ほんたうに！』

『……』

『さんなに探してたでせう！……』

振り仰いで、忠夫を見つめる正枝の瞳は、涙にぬれて、女の眞劍な情熱に燃えてゐた

『こんなにしても、こんなに言つても、あなたは……』

忠夫は、身じろぎもせず、石のやうに突ッ立つてゐた。

それる見るさ、正枝は、ズラリさ身を起して來た。

『なぜ、あたしを、ゆるして下さらないの？』

すべてを投げかけるやうに正枝は、兩手を伸ばしながら忠夫の前へ、寄り添つて來た

て、そばの机の前へ、いきなり、崩折れるやうに座つた。黑い一閑張りの机だつた。上にある五線紙を、正枝は、瞬間に見た。

――やつぱり勉强してる人！

それが懷かしく、しかも、かうまで傷つけられてる正枝の自分だつた。その人の机の上に、氣をひかれて、なほも見廻すさ、すみの方に薄い帳面が、ピタリさ乘つてゐる。それを正枝は、手にさつて開いて見た。

――まあ、出席簿！

ズラリさ名前が下に並んでゐる上に出缺席の欄が、こまかく仕切られてゐて、名前は男女共學の二十人あまり、この帳面の表紙を正枝は、あらためて見た。

××音樂學校なのだつた

――こゝに勤めてゐて！

さ、忠夫を見あげる正枝の情熱そのものゝ瞳を、忠夫は、見るさ言つた。

『歸つてください！』

冷たくも斷乎たる聲だつた

安東の慘事調査に民政部から出張
大津司長、星野廳長と協議
見舞金送附に決定

安東滿洲舞臺慘事の報に接した民政部では急據善後對策を協議するとゝもに本部事務官を十五日早朝現地に向け派遣したが、大津民政部總務司長は十五日午前、星野總務廳長を公館に訪れ、根本的救濟方法を疑義、取敢ず見舞金を送付することになつた、右につき大津民政部總務司長は語る

突然の慘事の報に驚いてゐる、丁度舊正月に當るので罹災民家族等は困窮してゐると思ふが、民政部としては現地に事務官を派すとともに、安東から川口事務官が今日午後三時來京するので現地の詳細報告を聽取して救濟方法を講ずる積りである、今朝星野廳長と協議して取敢へず見舞金を送付することになつた

白系露人に捧ぐ我皇軍の感謝
度重なる慰問や義捐に

一白系露人がハルビン駐屯日本軍から感謝狀を贈られたといふ五族協和、近來の明朗佳話、當地埠頭區キタイスカヤ一〇號で菓子商を營んでゐる露人ケ・ス・アスペシヤン氏は故淸水少佐記念碑建設費として二十五圓を民會の手を經て寄附したのを初め滿洲事變以來大阪、函館等の風水害や震災に兵士ホームに赤十字社に哀れな孤兒にその他日本軍隊慰問や日本國防婦人會等に十數回にわたつて現金或は菓子を寄贈、その金額は今までに千二百五十余圓に上つて居り、その奇篤な行爲はかねて日本軍の感激するところであつたが十三日午前十一時特務機關において安藤特務機關長が日本軍を代表して感謝狀を贈つた、尚氏は一九〇七年以來前記の場所で菓子商を營んでゐるが十數年前から公共事業に或は慈善事業に日、滿、露の差別なく率先して私財を寄附、各方面の感謝の的となつてゐる篤志家で日本軍から露人が感謝狀を贈られたのは氏が最初であるが、日本文の立派な感謝狀をもらつた、今年六十三才の氏に感想を聞けば

受けた恩に對して感謝の意を表するだけです

とあくまでつゝましやかだ(寫眞はケ・ス・アスペシヤン氏)

小谷驛事務主任歸任談

十四日ハルビンで開催された哈鐵主催旅客輸送座談會に出席した新京驛小谷事務主任は同日午後十時歸任したが語る

今度の座談會は決定權も何もたぬものだが今秋實施のダイヤ改正には現場からの意見として重要視されるはず、新京驛からの提案事項は京濱線旅客激增に備へて夜八時ごろ新京發ハルビンゆき一往復の旅客列車の增發の件と、現在大連發新京着午前八時着(新京打切り)列車をハルビンまで直通の件の二問題であつたこの二件はいづれも各出席者が考へてゐることであり今秋のダイヤ改正とは別項に可及的速かに觀光シーズンまでには何等かの方法で本部の方で實施されるのではなからうかと思つてゐる

組合長不信任か組合脫退か
活火山上のカフェー組合

既報、紛擾の渦中にある新京カフェー組合は、その解決を預つてゐる當局に於ても慎重に構へて未だ積極的に乘出してゐないが、現役員に於ては爾來席温まる暇なく打開策に

焦慮 し、再建の一歩を先づ役員の結束にと再三役員會を招集したが、役員十五名中集る者幹部一部四、五名に止まり、紛擾に業を煮やした他役員は皆欠けで崩壞の危機は依然として危機のまゝにおかれてある、然るにまたしても不穩な形勢が組合員の一角から卷き起つて來た、十三日組合員十余名の一團は某所に會合して組合長に不信任案提出か、或は組合脫會か、との二件に對して協議したものである、この一團の理由とするところは

一、去る四日前組合長前畑氏の請求によつて開會された臨時總會席上、議長にして而して組合長である友淸氏が「今日の總會開會の理由を知らず」と言明したことに對し、理由を承知しながら知らずとの言辭は組合員を僞瞞し侮辱するものであり、また「知らず」とすれば組會長として無責任を免がれぬものであること

一、紛擾の解決に對する幹部一部の行動は果して組合愛の精神によつてなされてゐるものか、疑惑とあきたらぬものあること

以上の見地に加へて一部幹部の口から脫會を申出でるものは營業停止であると虎の威を借るが如き言が

流布 されたことにかねての不滿が爆發され沈默に忍びずと起つに至つたもので、會合の結果は兩三日表面化されるものと見られ、組合の前途に更に濃厚なる暗影を投げかけ、活火山上にあるが如く憂慮すべき事態に直面しある

文化勳章に畏き大御心
賞勳局恐懼感激す

【東京國通】藝術などの勳功に對して授與すべく紀元節の佳節に當つて制定を見た文化勳章は橘に曲玉を配した七寶製の美麗なものであるが、この勳章の圖案制定に際して天皇陛下の畏き思召しのあつたことが十三日に至り傳へられ政務一をみそなはせらる至尊殼の御身にて尚藝術に對しても深き御理解のあらせられる有難さに關係各方面を痛く感激させてゐるが、この勳章は昨年十一月廣田前內閣當時閣議に於て平生文相の提案により同制定の件が決定以來賞勳局で同案その他について慎重苦心の結果最初は左近の櫻に型どつた櫻花を土臺に、これに玉を配した圖案をもつて關係書類と共に御裁可を仰ぐべく陛下の御手許へ奉つたところ、陛下には櫻の花は從來も種々のものに用ひられてゐるから右近の橘にしたらどうかと仰せられたので陛下の深き大御心の程を拜察した賞勳局では恐懼感激、直ちに聖旨による圖案の制定にかゝり、遂に今日の美麗な文化勳章が制定されたものであると言はれてゐる

▽……新に制定を見た文化勳章

各中等學校入學受付あと五日で締切り
現在受付數は寥々

「小學校長の內申重視」「證格嚴選主義」と小學校も中等學校もそれに受驗希望兒童のある家庭でも頭痛の種であつた滿鐵中等學校入學願書締切りも殘すところ五日(廿日締切り)となつた、中學も商業も女學校もそれ〴〵願書受付け、試驗準備に忙殺されてゐる、二月一日から受付開始した新京各中等學校の受付子がうけつけた願書が十四日まではまだ大ものゝ在京各小學校の分が到着しないので極少數であるが一兩日中にはこれ等も出揃ふはずで十五日正午までの受付數は次の通りである

	受付數	豫想數
中學校	一七	四〇〇以上
商業	百五	三百內外
女學校	二五	五百以上

萬壽節を奉祝兒童大會開催
都下各兩級小學校合同で
日滿に中繼放送

來る二十三日の皇帝萬壽節を記念奉賀のため都下滿洲國全兩級小學校合同主催のもとにこの日正午から午後四時まで記念公會堂にて萬壽節奉祝兒童大會を開催、新京放送局ではこの絢爛可憐な大會實況を全滿はもとより親愛なる友邦日本の學童に中繼放送するが當日のプログラムは大體次の通り決定した

第一部

一、開會致詞 長谷川局長
二、滿洲國歌合唱 新京軍樂隊指揮(目下交涉中)
三、唱歌 聖壽無窮 蟠龍兩級小學校
四、舞踊 お馬に乘つて 新京公學校
五、歌舞曲 桃李爭春 大經路小學校
六、表情歌 兄弟行 長通路小學校
七、口琴與提琴 イ、提琴與木琴 1、蕉石鳴琴 2、平潮秋月 ロ、口琴 1、潭仰月 2、別友
八、劇 化され田吾兵衛 新京公學校
九、唱歌 好朋友 自强小學校
十、雙簧 曉鐘小學校
十一、新劇 軍民歡 大經路小學校

第二部

一、口琴 イ、海軍歌 ロ、陸軍歌 寬城子小學校
二、表情歌 イ、夕暮 ロ、落葉 新京文廟小學校
三、劇 吳鳳 新京公學校
四、口琴合奏 イ、紅明翼 ロ、寄生竹 ハ、行進曲 西安橋小學校
五、歌舞曲 三胡蝶(五場) 萃文女子中學校

大江選手惜敗 バロフ世界新記錄

【ボストン十三日發國通】第四十八回ボストンA・A室內陸上競技大會は、十三日夜擧行、渡米第二回の出場たる我が大江選手は棒高跳にバロフ・メドウスの諸巨豪と對戰、バロフは世界記錄四米三六八を越して四米三九一にあげられたがバロフ二回目に鮮かに越えて室內世界新記錄を樹立、期待された大江選手は三度失敗メドウスとゝもに二位となつた

1 バロフ 四米三九一(室內世界新記錄)
2 大江季雄 四米三四三
2 メドウス

老虎丸大暴風で離礁絕望

【八戶國通】去る二日夕暴風雪で靑森縣三戶郡鮫港附近に坐礁した大連汽船所有老虎丸(三、三〇〇噸)は日本サルヴエージ那須丸によつて離礁作業をつゞけ十三日中には離礁曳航する筈であつたところ十三日襲つた大暴風雪でまたもや淺瀨におしあげられ離礁いよいよ絕望視されるに至つた

坐礁した富貴丸自力で離礁

【落石無線國通】既報、靑森縣鮫港沖合に坐礁した富貴丸は十四日午前乘組員決死の覺悟でアンカーを切斷し沖合に漂流したところ結果却つて良好で、目下海岸にそうて南下しつゝある旨無電があつた、また大山丸は砂濱に打ちあげられ船體は輕微な損害をうけたが乘組員は無事である

建國記念日に建國體操放送

來る三月一日の建國記念日に際し新京放送局では目下有意義なプロ編成に忙殺されてゐるが先づ最も建國意識の旺盛活潑な建國體操を取り上げ、當日午前七時三十分から一時間、滿洲帝國體育聯盟員をリーダーとし約六百名の人員を動員して勇壯なる建國體操の實景を全日滿に中繼放送するに決定したが、同記念日にちなむ演藝放送についても東京中央放送局との間に考究中で一兩日中に決定の筈である

國婦分會長會議

國防婦人會新京支部第一回分會長會議は十六日午後一時から日滿軍人會館で開催された

加賀乘組二水兵激浪に叩かれ死傷

【佐世保國通】佐世保鎭守府發表ー十三日午後五時廿分ごろ有明灣外で教練中の第二航空戰隊加賀乘組員織田一等兵曹は激浪のため甲板上にたゝきつけられて殉職、又三村三等水兵は重傷を負ひ手當中である

第卅五回彩票
頭彩四一、八二八
新京へも一本落つ

第卅五回福民奬劵當籤番號左の如し

▲頭彩 四一、八二八
甲 奉天 西尾洋行
乙 新京 二幸
丙
丁 吉林 單殿臣

▲二彩 四一、三六一
甲 安東 高野洋行
乙 奉天 榮商會
丙 新京 金泰洋行
丁 齊々哈爾 洪昌盛

▲三彩 一六、〇二一
甲 新京 金泰洋行
乙 哈爾賓 山口商店
丙
丁 奉天 榮商會

▲四彩(廿三本)
四〇、一九八 九、五一三
三、七七〇 二四、九三五
四五、二〇三 四四、六〇七
四九、六六七 一七、三四五
七、一五九 一九、九八九
三〇、一七〇 二、一一三
二五、〇一三 二四、〇九九
二二、三八二 一五、五一三
一〇、〇〇七 一五、八七四
三五、八六二 二七、八四八
一六、三三七 三、一五七
一三、九〇四

△五彩(四十八本)
五、二四一 三三、四九五
四六、二二〇 三一、五三二
一〇、一六三 三、九一一
一四、一五五 二八、五二八
一七、二五七 二三、〇五六
四七、三七一 二、八一八
四七、六一二 四一、二〇〇
三五、〇三七 四、九九五
三五、九四四 九、五〇三
四〇、四七二 九、一四一
一六、九九〇 二二、一一〇
一四、七三二 二七、三五八
一三、九八二 四九、〇四二
一九、〇一九 三三、四八九
四四、七二六 二一、六七四
三〇、八三五 七、三二四
四三、〇五三 三、二八二
二二、六三七 三、三五二
四七、七九五 三、六三七
四一、六九四 一二、四四三
八、〇七一 七、九一五
二五、六七八 一四、〇六八
二一、一六五 二〇、一八六
四二、一六三 四三、七一〇

待望のエルマン氏二十七日公演
當夜の曲目も決定

十七年振りに來朝した世界的提琴の巨匠ミッシャ・エルマン氏は到るところ破れるが如き絕讚を博してゐるが、いよ〳〵廿五日大連上陸、廿七日午後七時半から新京西廣場滿鐵俱樂部に於て滿洲結核豫防協會主催、本社後援にて大演奏會を開くことゝなつた、滿洲では最初の演奏會でありそのテクニックに於て音色に於て世界最高のヴアイオリン藝術の蘊奧は多大の期待をかけられてゐる、なほ當日の曲目は左の如く決定した

▲ピアノ伴奏 ウラヂミル・バドウ
曲目
▲奏鳴曲クロイツア・ベートーヴエン作曲
▲スペイン交響曲ラロー作曲 第一アレグロ・ノントロッポ、第四、第五アンダンテ ロンド(アレグロ)
▲アヴエ・マリヤーシューベルト・ウイルヘルミ編曲
▲シシリアノトリゴードンークライスラー
▲夜曲ショパン、サラサーテ編曲
▲ヂプシーエアーーセザール
▲エスペホ タンゴ エルマン作曲
▲パラノドトポロネーズービユータン作曲

白痴の酌婦を抱へれば……

十五日晝頃新京署保安係室で「働いた金を主人の私しに一度でも渡したことがありますか…」と女同志のつかみ合ひに部屋中を呆然たらしめた、ー山形縣東田川郡刈川村生れ長南ヨシエ(三十四)は昨年秋から安達街若草支店で酌婦をしてゐたのを東二道街某料亭の主人が少し足らない位の女の方が却つて使ひよいと前借二百五十圓を出して一月十七日東二道街に連れて行つたところ何と問題にならぬ白痴で氣が向かねば何處へでもゴロリと横になつてねむり客のサービス等は全くゼロ、主人がいくら小言を云つても文句を並べても馬耳東風、これではと愛憎をつかした某は十三日何とか話をつけやうと新京につれて來たところとたんに逃げ出し探せど行方がわからず新京署に搜査願を出し新京驛でつかまへて貰つた、本人は恬とした顏でこれから鄕里へかへる積りだつたところをとんださまたげをしてといきまき抱え主、周旋屋を前に手な迷論を吐き懷手でのさばり反つて居るのには手をやいてゐる

京都市議挨拶

昭和十三年三月から京都に開催される「春の京都大博覽會」の宣傳、出品勸誘に來滿した京都市會議員井上正之助氏一行の九氏は十五日挨拶に來社

稻川驛長赴連

稻川新京驛長は本社と事務打合せのため十五日午前十時發はとで赴連した、

寄附

滿鐵盆濟寮十三號長尾二郎氏は二月十一日滿鐵本社より貰つた酒肴料を貧民救濟事業にと新京署に寄附して來た

あす(十六日)

▲帝都キネマ本紙讀者優待第二日
▲吉田小奈良一行公演第一日公會堂

◎…今晩の主なる演藝放送…◎

▲七・三〇常磐津「傾城三度笠」(吉林)愛香外 ▲八・〇〇ラヂオ小說「西行」(大阪)坂東簑助 ▲八・三〇新吟詠「書懷」(東京)佐々木考外 ▲一〇・〇〇小唄「雪のあした」(吉林)吉田あさ江外

帝都キネマ「桑港」 本紙讀者優待

▽…半額券を御利用下さい

帝都キネマではメトロの大作「桑港」を好評により二日間日延べしたが、既報の如く本社では同館とタイアツプして二日間に限り愛讀者優待として半額割引券を刷り込み觀賞の便に供することになつた、本券利用者に限り入場料一圓を半額五十錢に割引きする、プログラムは「桑港」の他に寛壽郎主演、同プロ作品「國訛道中笠」新興大泉作品、山路ふみ子主演「開拓者」「極彩色漫畫」を配した大衆番組である、割引券の御利用をお奨めする

入、谷風と越の海 吉田小奈良
二席 口演

吉田小奈良 愈よあす開演

女流合同浪曲吉田小奈良、吉田元女一行は既報の如く愈よ明十六日夜六時より二日間に亘り記念公會堂において蓋を開けるが、久方振りに訪れる女流浪曲の豪華版として聞き逃せないものがあらう、初日讀みものは左の如し、入場料は一圓均一

一、無筆の出世 吉田美雪
二、名作左小刀 吉田春日
三、南海情話 吉田巴
四、恨みの戸田川 菅小春
五、吉野静 吉田元女
六、百萬兩寳の入舟 日吉川貞水
七、雪の湯煙 吉田小奈良

▽二國旗の下に▽

二十世紀フオツクス社、ダリル・ザナツクの企劃下にフランク・ロイドが監督に當る作品、「嵐の三色旗」のロナルド・コールマン「模倣の人生」のクローデツト・コルベール「男の敵」のヴイクター・マクラグレン、「米國の機密室」のロザリンド・ラツセルの四スターが顔合せする、原作はウイーダ作小説に基きW・P・リスコームがウオルター・フエリスと協同して脚色に當り、佛蘭西外人部隊を背景にジガレツトと呼ぶ酒場の女將が愛する男の危急を救ふべく、己は救援軍の陣頭に立つて活躍をするが、目的を達した時には身に重傷を負つて愛人の幸福を祈り乍ら死んで行つた、キヤメラはアーネスト・パーマー他一人、銀座キネマ十八日切封、寫眞はコルベールとコールマン

帝都キネマ「桑港」 半額券〔但大人一人一枚限〕 十五日より二日間、本券持參者に限り半額五十錢引き 新京日日新聞社

帝都キネマ「桑港」 半額券〔但大人一人一枚限〕 十五日より二日間、本券持參者に限り半額五十錢引き 新京日日新聞社

帝都キネマ「桑港」 半額券〔但大人一人一枚限〕 十五日より二日間、本券持參者に限り半額五十錢引き 新京日日新聞社

各社で音樂映畫競作

歐米映畫界流行の音樂映畫續出に刺戟されて邦畫界でも新興、PCL、松竹三社が卍巴の音樂映畫(?)競作戰を展開してゐる、松竹大船では「谷間の灯」「荒城の月」に次いで、「宵待草」「ダニユウヴの漣」「故郷の廢家」の五映畫の完成を目指し、新興大泉でも「螢の光」をトツプに「野ばら」「哀れ處女」「孝女白菊の歌」「庭の千草」「故郷の空」「夜の調べ」の七大名曲!全集の製作を行ひPCLは「青春音樂シリーズ」なる本格的音樂映畫を製作するが、これは世界各國の男女學生間に流行する最新歌曲を主題に取入れ各國篇別に分類してメイロウカツタツな作品たらしめる意向だとある

サボテン

なやまし會の公演で寸劇「街のルンペン」を演つた新京會館の永田教師、あれ以來毎夜の如くホールで「先生のルンペンはダンス以上にうまかつたわ、何年修業したの?」とか「ルンペンでもダンスやれるの、今度ルンペンしたら養つて上げるわね」なんてひやかされてゐる▼かつて日活で岡田嘉子等の「街の手品師」に出演した二枚目もダンス修業十二年、たまに舞臺に出ると兩脚のスネが完全に引つついてゐる習慣は第二の天性か?▼こゝのダンサー田中芳江クンは十四歳の時、足に身を委した會館最初からの古參で、本年は五年目に當るといふ、石の上にも三年どころか浮草稼業の華?達者な口と足で移り變る彼女達の中では稀にみる模範ダンサーである、サボテン子がまづ表彰する、折角孝養を盡すべし

雜音

豊劇、新京キネマの次週は佛SELF社ダニエル・ダリコウ主演の「禁男の家」エノケンの「江戸つ子三太」日活「花嫁べからず讀本」の三本立である、「禁男の家」は女ばかりのアパートを描いた問題作、大連、奉天では「新しき土」と喧嘩して來た寫眞であるが、當地では一週おくれて同系の館に掲ることになつた、前週に引き續き豪勢なプロである▼銀座キネマにも十八日から「二國旗の下に」が掲る、スターヴアリユウに富んでゐるところ、ザナツクの作品だけに吸引力を大きからう▼帝都は「桑港」を二日間日延べする、本紙に讀者優待半額券を刷込んだから御利用ありたい

二月十六日 火曜 甲戌 赤口 成 室宿 舊正月六日

●一白の人 我が身に受くべき利潤も人の手に移り易し 乙と丁と辛が吉
●二黒の人 良運の方なれど急進する時は過を起し易し 甲と亥と寅が吉
●三碧の人 内部の安心を得ざると共に外にも伸び難し 丙と丁と庚が吉
●四緑の人 親愛を深くして同情に離れざる樣すべき日 丙と丁と辛が吉
●五黄の人 七分の盛運と三分の悲運とに支配せらる日 甲と亥と寅が吉
●六白の人 後援者の盡力によりて諸事面白く捗るべし 丁と庚と癸が吉
●七赤の人 協力和同は一家益々繁榮に赴くべき者とす 甲と庚と辛が吉
●八白の人 屈する事なく渾身の力を注げば成功すべし 甲と亥と寅が吉
●九紫の人 舊業の擴張にも新事の計畫にも良果を結ぶ 丙と癸と寅が吉

奉天及び四平街に日本製粉進出す
資本金各二百萬圓、近く着工

最近滿洲製粉界の活況に應じて三井系日本製粉では奉天並に四平街に製粉工場を新設することになり奉天工場は鐵西工業地區に東洋製粉として四平街には三井系三泰棧名義で夫々資本金二百萬圓半額拂込とし過般來滿洲國當局に認可申請中のところこの程認可指令に接したのでおそくも三月初旬頃には奉天に於て創立總會を開催の運びとなつてゐる、而して兩工場とも解氷期を待つて各五十萬圓を投じて工事に着手するが生産高は兩工場とも日産一千バーレルで採算的には有望視され從來北滿一圓に限られてゐた製粉工場が南滿に進出を見各方面から注目されてゐる

工事難を豫想さす
土建材料昂騰
―新京一月の價格調査―

諸物價の昂騰就中土建材料の暴騰に關しては既報の如くであるが、その後も騰勢依然として熄まず、愈々解氷後の工事界は多難を豫想され企業者請負業者は齊しく恐慌を來して居る、土建協會新京支部の調査による一月十五日及び一月末現在の土建材料價格は左の通りである

品名	單位	一月十五日價格	一月三十一日價格
松丸太二間物末口五寸	一本	[illegible]	[illegible]
杉丸太押四寸末口販	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北海松 紅	[illegible]	[illegible]	[illegible]
右同 白	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南洋ラワン材	一坪	[illegible]	[illegible]
粗石	同	[illegible]	[illegible]
割石 栗石	同	[illegible]	[illegible]
碎石 一寸目	同	[illegible]	[illegible]
右同 五寸目	同	[illegible]	[illegible]
砂	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉林産 五切以上	一切	[illegible]	[illegible]
右同 五切以下	同	[illegible]	[illegible]
丸鐵 六分丸	百斤	[illegible]	[illegible]
角鐵 六分角	同	[illegible]	[illegible]
平鐵 二寸厚二分	同	[illegible]	[illegible]
アングル二時半	同	[illegible]	[illegible]
ージョイスト十時五時	同	[illegible]	[illegible]
コチマンネル七時三時	同	[illegible]	[illegible]
鐵板四メ八三分	同	[illegible]	[illegible]
亞鉛引平板並三〇番	一枚	[illegible]	[illegible]
銅板十六オンス	百斤	[illegible]	[illegible]
丸釘二時十二番	百斤	[illegible]	[illegible]
煉瓦 機械板	一千	[illegible]	[illegible]
右同 平機械板	同	[illegible]	[illegible]
右同 機械二等	同	[illegible]	[illegible]
右同 平板二等	同	[illegible]	[illegible]
右 黒	同	[illegible]	[illegible]
硝子 四等並物三八八	一箱	[illegible]	[illegible]
右同 三等正分七九八八	一箱	[illegible]	[illegible]
洋灰 小野田	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]	[illegible]
撫順	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生石灰	[illegible]	[illegible]	[illegible]

當困難の模様である尙ほ昨年來の特産景氣のため勞働者が狹隘に過ぎるため解氷期をまつて増築する筈だと

土建材料組合
聯合會組織

さきに決定を見た奉天建築材料商組合では公會堂に於て大連、新京土建材料商組合と會合種々協議するところあつたが結局奉天、大連、新京の各組合を合して聯合會を組織、奉天藤田組合長が聯合會長に當り近くハルビンに結成を見る土建材料商組合をも合し全滿を含めた聯合會とする筈である

東拓の伐材
昨年より二割増

東拓では本年度の森林事業計畫を左の如くたて材價を昨年よりは一割見當の高價を見越して積極的に行ふこととなつた

朱乙昨年の實績九萬石より二萬石増加十一萬石伐材の豫定 五合山製材二十萬才枕木二萬丁原木一萬石の豫定

右計畫によると昨年度より約二割の増加となると

山稼ぎに出盛つてゐるから賃金の昂騰を生じるものと見られてゐる

興銀奉天支店
解氷期待ち増築

滿洲興業銀行奉天支店では取扱事務の繁忙と共に事務所が

石炭液化本格化へ
阜新工場案考究
撫順試驗工場の工業化を企圖

滿洲國政府が産業五ケ年計畫の樞要部門の一つとして計畫してゐる石炭液化工業については滿鐵撫順工場のほか各地に於て立案をすゝめてゐるが撫順についで阜新工場計畫案の具體審議をすゝめつゝあり注目されてゐる、これが爲め滿炭では阜新に五萬キロ發電計畫に着手してゐるがこれ計畫と併行して阜新に政府、滿鐵と共同出資による別會社を設立し石炭液化の本格的擴充を圖らうといふ案が考究されてゐることが判明し果然重大關心が拂はれて來た、即ち撫順の試驗工場を工業化するものと見られるので相當の大規模と觀測されてゐる

本年全滿に於ける
枕木の出材量
約三百六十萬挺を豫想

本年度全滿枕木出材豫想は實業部管内百九十萬二千九百挺蒙政部管内百七十三萬挺總計三百六十三萬二千九百挺の見當である、林地の事情により許可數量並に實出材に多少の變更は免れまいが兎に角年々滿洲に於ける鐵道の之が需要高は四百萬挺内外で滿洲に於て三百四五千萬挺朝鮮及内地

北鮮林業の開發に
總督府新計畫
パルプ供給の會社設立

朝鮮總督府では昨秋開催された官民合同の朝鮮産業經濟調査會の結論に基き朝鮮産業の發展擴充計畫の具體化を急いでゐるが總督府では今回その第一着手として資本金二千萬圓程度の朝鮮林業開發株式會社を創立することになつた、同社の事業は北鮮一帶の森林を獨占的に開發し主としてパルプ資材の供給を計らんとするものであり資本金の半額を總督府が現物出資し殘りの半額を關係當業者に出資せしめる方針の如くであるが右實現の曉はパルプ資材を九割迄海外に仰ぐ我國製紙、人絹、ステープルファイバー各工業の原料政策解決に一大光明を與へるであらうと各方面に注目を惹いてゐる

今年度の輸出貿易
悲觀か樂觀か

貿易は日本の經濟に取つて非常に大切なものだ。日本のやうに國内に豐富な資源を持たず、人口のみ比較的多い國柄では輸出がいいか惡いかは何よりも大きな

問題

であり、そのまた輸出をする爲には輸入も同樣に大切だといふことになる。さて日本に取つてかくまで大切な貿易が、今年こそは惡化するのではないかと方方で心配をする人が多くなつて來たことは一體どういふ理由か？それの根底を流れる考へ方は、日本品があまりどこへでも發展するので世界中で盛んに邪魔されて居る事實と、昭和十二年度豫算が尨大なものであり、此中で軍事費が大きな部分を占めて居るので、軍部が外國から武器其他軍需品をどつさり買ふだらうといふ

漠然

たる想像が多くの人々の間に行はれて居り、從つて今年は去年の一億三千萬圓の輸入超過に較べて餘程大きな入超になるだらうといふことが今年度、貿易惡化論の根據だが、事實は今年の貿易は決して惡くないだらう。今年の貿易を樂觀出來る根本の理由は今迄各國で日本品をいぢめた諸事情がもう大抵解消したことにある諸外國で日本品いぢめを次々とやつた原因は種々あるが、就中最も基礎的な事情は各國とも景氣が惡くて困つて居たことだ、自分の國の産業が潰れさうになり、失業者がうようよしてる時に、純理論や他國に對する義理は考へて居られない、そこで何のかのと妨害を加へて來たのであるが、昨今は形勢一變、世界中で一番難問題であつた農業恐慌と言ふものが全部解消して、之等農業國の原料輸出高が急に殖え永い間のストックがはけ一掃されたばかりか、方々で品不足をうつたへるやうになつて來た。その結果はいふまでもなく

物價

を全般的に騰貴せしめたが、取りわけ鐵銅の如きは世界的に饑饉狀態になつて來た、そこで去年の暮あたりには世界中何處でも品物を奪ひ合ふところまで進み、從つて貿易は非常に盛んになつて、去年中の貿易は恐らく金物價で出して見ても一割は殖えたらう。かういふ形勢でアメリカなんかは鐵鋼業の操業率は八十パーセントといふけれども以上

擴張

するには永年うちやつてあつた機械勞働者が全く得られない、英國でも同じ狀態で今失業してる勞働者もあるにはあるがこれ等はもう廢兵見たいなもので役に立たず。各方面では勞働者を得るに苦しみ拔いてる。こんな風だから、今迄いぢめ拔かれた日本の輸出は今年は大手を振つて出られるので、恐らく三十億圓を相當超えるだらう、但し

輸入

も殖えるが、その輸入増加は軍需品の大輸入なんかないから案外大したものではない、即ち今年の我貿易に大樂觀が許される所以だ

新京市内の
昨年度主要工事

昨年度中新京市内施工主要工事の金額、施工者を示せば左の如くである

國都建設局

▲大同大街六街路面鋪裝其他工事 二四六、五〇〇圓 日本鋪道
▲黄龍公園内堰堤築造及其他工事 一〇六、五三〇圓 坂本組

市公署

▲新京屠宰股份有限公司本鋪新築工事 一二六、〇七〇圓 戸田組

營繕需品局

▲國務總理大臣官邸新築工事 一六二、〇〇圓 戸田組
▲新京法院合同廳舍新築工事 七四〇、〇〇〇圓 高岡組
▲大陸化學院廳舍新築工事 三二七、五五〇圓 辰村組
▲新京郵便管理局廳舍新築工事 二二四〇、〇〇〇圓 松村組
▲第八廳舍新築其他工事 四五五、〇〇〇圓 長谷川組
▲國務院廳舍自動車庫及門塀其他新築工事 一〇七、七〇圓 大林組
▲民政部廳舍新築工事 九三七、〇〇〇圓 大林組
▲建國廟第一期造營工事 二二〇、〇〇圓 三田組

滿鐵地方部

▲第七小學校新築工事 一〇三、五二〇圓 福昌公司

電業公司

▲新京發電所増築工事 一九一、〇〇〇圓 草場組

大德公司

▲第三政府代用官舍東部新築工事 一八九、〇〇〇圓 福昌公司
▲右同西部新築工事

協和建物會社

▲新京電々社宅新築工事 一六八、五〇〇圓 間川組 ／ 二二八〇〇圓 葛井組

駐滿海軍部

▲司令官々舍新營外七件工事 一〇五、九〇〇圓 福井高梨組

民間

▲桔梗町二丁目代用官舍新築工事 一〇〇、〇〇〇圓 五十嵐辰豐
▲新發路一〇一店舖新築工事 三五〇、〇〇〇圓 前田伊織
▲中央通四四事務所増築工事 一三〇、〇〇〇圓 福昌公司
▲尾上町八丁目宿舍及倉庫新築工事 一三〇、〇〇〇圓 前田伊織
▲豐樂路五〇一飯店新築工事 一三〇、〇〇〇圓 推壽銘
▲園東路三〇一學校新築工事 三〇〇、〇〇〇圓 武田秀一
▲朝日通常設館新築工事 一三〇、〇〇〇圓 岸本朝五郎
▲三笠町二丁目ホテル新築工事 四五〇、〇〇〇圓 遠藤信平
▲大同大街二一一店舖貸事務所新築工事 四〇〇、〇〇〇圓 川西清兵衛
▲新發路住宅、店舖新築工事 一三〇、〇〇圓 前田伊織
▲大同大街二〇五ビル新築工事 三五〇、〇〇〇圓 鈴木榮一
▲永昌路三一〇料理店店舖自動車庫新築工事 三一〇、〇〇〇圓 蔡曜臨
▲興安胡同一一一塾舍新築工事 一〇〇、〇〇〇圓 藤下浩吉
▲大同大街二〇七事務所新築工事 二五〇、〇〇圓 山西恒郎
▲長春大街一〇二事務所貸店舖新築工事 一〇〇、〇〇圓 王翔山
▲永仙町二丁目貸用官舍新築工事 一〇〇、〇〇〇圓 警察協會
▲城後路一一〇住宅新築工事 二六〇、〇〇〇圓 三菱合資

商況欄
(二月十五日前場)

昨年度に於ける日本の製粉輸出は前年同期に比し五割五分を減少した▲その大きな原因は滿洲國と關東州への輸出が著減したことにある▲それは一面、日本製粉、日清製粉、日東製粉等が子會社工場を滿洲につくつた結果でもある▲滿洲國で小麥の自給自足計畫を樹立したのが成功しつゝあることをも示す▲なほ日本から支那への輸出は増加してゐるのであるこれは北支經濟工作の進捗によるものと見られてゐる製粉界異變はそれだけの意味を持つた變化であることが知られる

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片八分一
同 先物	二〇片八分一
紐育銀塊	休會
孟買銀塊	五〇留比八分三
米英爲替	四弗八六仙四分一
米日爲替	二八弗五六仙
米支爲替	二九弗七五仙
スチール株	一〇八弗〇〇
アナコンダ株	五五弗四分一
英日爲替	[illegible]
英支爲替	[illegible]
日印爲替	七七留比二分一

▲米棉

現物	一三仙一一
三月限	一二仙六一
五月限	一二仙四六
七月限	一二仙四三
十月限	一一仙九二
十二月限	一一仙八七

各地株式市況

▲東京株式(短期) 東新 新鐘 ／ ▲大阪株式(短期) 東新 新鐘 滿鐵 ／ ▲大連株式(短期) 大東 新日 日産 日魯 ／ ▲奉天株式(短期) 五品 豆新 鈔新 鐘新 東鐵 滿新 同産 日新 鐘 取新 新東 大新 日産 五品 豆新 鐘衛 滿毛 優先 滿鐵 同新 電甲 河乙 東拓 滿興 日晉

[illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 [illegible]

▲大阪棉花 當限 先限 [illegible]

▲大阪人絹 當限 先限 [illegible]

金銀市況

●上海標金 本寄 二三四、五〇 歩 —

爲替相場

▲上海爲替 ▲日本向 第一回 賣 買 一〇〇四、二五〇 ／ 第二回 [illegible]
▲倫敦向 第一回 一志三片一六分九 [illegible] ／ 第二回 [illegible]
▲紐育向 第一回 二九弗一六分二 [illegible] ／ 第二回 [illegible]
▲大連爲替 ▲上海向 一〇九、五〇
▲阪神日米爲替 第一回 二八弗二分一 八五分 ／ 第二回 [illegible]
▲阪神日英爲替 第一回 [illegible] ／ 第二回 一志二片一六分三 〇〇

▲印棉 一月限 二二仙八六 ／ ブローチ 二二五留比 ／ オームラ 二〇七留比 ／ ベンゴール 一八〇留比
▲市俄古小麥 五月限 一弗三八仙〇〇 ／ 七月限 一弗一八仙八分七 ／ 九月限 一弗一四仙八分五
▲カルカッタ麻袋 寄 二一留比一六分二 ／ 引 二四留比〇〇

各地特産市況

▲大連大豆 袋入 二月限 三月限 四月限 五月限 六月限 三等現物 ●同豆粕 現物 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 ●豆油 現物 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 [illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三二〇
發行人 十河栄忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

緊張の空氣を孕んで 衆議院本會議開かる

火蓋切つた劈頭の論戰

【東京國通】衆議院本會議は午後二時七分開會、解散か否かについて頗る微妙な空氣に包まれた議場は空席は殆んどなく傍聽も大入り滿員の盛況である、かくしていよいよ日程に入り富田議長は林首相兼外相をさし招けば拍手裡に林首相登壇、草稿を卓上にひろげ貴族院においてなしたると同樣の施政方針演說を試みる、ついで兼外相の立場より同樣外交演說を述べる、續いて結城藏相登壇、別項の如き財政演說をなした

初舞臺に登つた林內閣

“政黨を排擊するは認識を誤れるもの” 小泉又次郎君第一陣

【東京國通】藏相の演說終り質問第一陣民政黨の小泉又次郎君 自黨の拍手を浴びて登壇

まづ第一に立憲政治の運用に關する質疑をなすとて林首相の說明せる政綱の字句を引用して

わが立憲政治の發達には政黨の力が與つて大なるものがある、このことを混淆してたゞ政黨の弊を指摘してこれを排擊せんとするは認識を誤れるもまた甚しいものである

とて民政黨席の拍手を受けて論旨を進め

組閣の際における入閣者の黨籍離脫を求めたる理由如何

とその根據を求めたる後、外交方針の檢討に移り、前內閣の失敗を擧げて一元的自主外交の緊要なる所以を述べて現內閣の所信を問ふ、ついで庶政一新政策の速かなる實施、財政經濟につき地方財政調整交附金の削減による歲出減額の不當を質し、最後に民意暢達の基礎たる言論の自由につき輿論尊重の肝要なる旨を述べ、質問第一陣を終つて降壇 答辯のため林首相登壇

一、立憲政治の運用に關する根本觀念中にわが國獨得の立憲政治といふは、わが國固有の憲法に恪遵することをいふのである

一、黨籍離脫を求めたのはその方が適當と考へたが故にほかならぬ

一、外交方針の遂行については朝野文武一致してその成果を收め度いと考へる、所謂國民外交の實をあげ度いと考へてゐる

一、庶政一新は十二年度の豫算にも織込んだが、今後はあらゆる機會においてこれが實施を圖り度いと考へてゐる

一、全體の問題について國民負擔の均衡をはかることは最も大切で、交附金制の延期について質問されたが出來得る限り負擔の不均衡を正したいと考へてゐる

一、言論の自由尊重は御同感である

植原悅次郎君登壇

ついで質問第二陣として政友會を代表して植原悅次郎君登壇

一、大命を拜したるものが國務大臣の人選をなすにあたり、軍部大臣の人選を陸軍三長官會議の推薦に俟ちながら政黨出身大臣に對して黨脫を求めたるは如何なる理由によるか、このことは議會政治を尊重すると言ひながら政黨を無視したものではないか

一、外交國是遂行のために(1)對支、對ソ外交の確立(2)對滿國策の確立(3)東亞の安定(4)東洋における防共協定の成立の四項目の實行が必要であると考へるが、これに對する外相の所見を問ふ

林兼攝外相

一、黨籍離脫を求めたのは當時の狀勢からこれが妥當と考へたからで、政黨を無視したわけではない

一、外交は各方面と協力して遺憾なきを期してゐる

一、對滿政策、對支、ソ問題についても御同感であり、根本における防共協定確立についても同感でいづれも折角努力してゐる

と凡て「同感である」と滿場の失笑裡に述べて降壇、植原悅次郎氏再登壇してなほも祕密外交の弊を述べたて再答辯を求め林首相簡單にこれに答へ、ついで川崎克君（民政）財政經濟問題を揭げて立つ

藏相財政演說要旨

【東京國通】結城藏相の財政演說要旨左の如し

昭和十二年度歲入、歲出總豫算は編成替へする餘日なくさきに撤回したものをそのまゝ提出することにした計數に關して重ねて說明することを省略する、しかし政府は總豫算をそのまゝ踏襲することは我が經濟界の實情に照し適當ならざるものありと信じこれに相當の

變更を

加ふるの必要を認むるのである、刻下內外の諸情勢よりみる時は國是の貫徹するに必須なる國防軍備を充實するの要緊切なるものあるはいふをまたぬところである、この見地より產業の發達、貿易の伸展をはかるは我が國刻下の急務であるが國民生活安定をはかるも亦頗る緊要なるを痛感するのである、國債についてみれば我が國現在の國民經濟力をもつてすれば、相當程度これを發行するも消化に懸念なきものと確信して租稅の增徵はそのおよぼすところ甚大で、出來得る限り惡影響の防止につとめ企業心の萎縮生產力の減退を來す事なきを期することが肝要である、かくして政府は昭和十二年度歲出において卅億三千八百五十四萬圓の內約二億六千九百萬圓だけ

年度內

において使用を見合せんとする考へである、歲入豫算については餘日なき今日暫定的計畫をたてることにした、右計畫による歲入增加は臨時租稅增徵による增加二億三千三十四萬圓、新稅創設による增加三千九百卅四萬圓、關稅改正等による增加二千二百五十餘萬圓、合計二億九千二百十餘萬圓である、地方財政の調整に關しては昭和十二年度七千萬圓を町村に交附しその負擔を輕減することにした、金利政策については人爲的手段はこれをさけ除々に低金利を誘導するの方針をとり金融機關の統制も直ちに急激なる手段に訴ふるが如きことなく自然にその機能を發揮するが如き方向に導きたいと考へてゐる、最近施行せられたる外國爲替に關する臨時應急の措置についてはなほ當分引續きその經過をみて行きたい考へである、勿論これが實際の運用に當つては產業ならびに貿易に對し障碍を與ふることなきやう最善の注意を拂ふ方針である、最近におけるわが國の

物價の

騰勢に關しては思惑による假需要がこれに拍車をかけつゝあることは勿論であるが、急激な豫算の增加が其原因をなせることもまたいなむべからざるところである故に政府は極力歲出の膨脹を防止すべく努力したが、元來物價騰貴に對する人爲的手段は往々期待に反する結果を生ずる事があるから寧ろ根本對策を考究する必要あるを認めてゐる

滿洲國が建國後着々として發展の一路をたどりつゝあることは眞に慶賀にたえぬ、わが國の資本ならびに技術により滿洲國資源を開發しますことは兩國共存共榮の實をあぐる所以と信ずるのであつて、政府としてはこの方面の努力を惜まない、

わが國現下內外の情勢は極めて多事多難であるが、これは一面わが國が更に一段の飛躍をとぐるための一の試練と解し得る

時難を

克服してさらに一層の發展を齎すためには官民一致の努力が最も必要で複雜なる機構をもつてゐる財政經濟の方面においては特にその必要の緊切なるを想ふ、眞に今やまさに全國民和衷協同してこの重大時局を乘切るの覺悟を固むべきの時であることを痛感する次第である

トリポリ附近で 伊海軍演習

【ローマ十四日發國通】伊國政府はムソリーニ首相統裁のもとに三月十日から二十二日迄イタリー領リビア及びトリポリ附近にて海軍特別大演習を擧行するが、この演習には海軍の精銳第一、第二艦隊所屬六十隻の軍艦が參加する筈である

財政、國防問題揭げ 川崎君論陣張る

藏相、陸相と應酬數合

川崎克君 まづ結城藏相が二億六千九百萬圓を減額し馬場財政を修正した根據につき一矢酬ひた後本論に入り

結城財政が地方財政調整交附金中から一億五千萬圓を削つた結果軍事費は一般會計總豫算の四割九分を占め新規要求はその八割までも軍事費が占めるに至つてゐる、この尨大な國防費は國際關係の緊張によつて要求されたものであり、國防の緊急性によつて合理化されてゐる、軍備擴張は世界の趨勢であるから已むを得ないとしても國防は財政の基礎の上に立つたのでなくては安全性がなく、國防は產業の基礎の上に立つたのでなくては近代戰に對する將來性を保證出來なくなる、今こそ國防をわが經濟力の上に正しく据へるべき時である

と堂々論旨を進め、滿場緊張して聞入る時田淵豐吉君（中立）得意の無軌道振りで妨害的聲援を試み遂に退場を命ぜらる、川崎君つぎに軍部兩大臣に向つて

陸、海軍兩豫算に現れた實行見合せ額二千三百萬圓は繰延べであるか、節約であるか、繰延は軍需インフレによる物價騰貴をきたし國防の將來性に對して重大な脅威となるであらう、兩大臣は二千三百萬圓を節減の意思はないか

と質し、つぎに結城藏相に向ひ（1）增稅問題（2）物價對策の兩點に關する答辯を求め、投資の生產偏重の傾向を防止するため統制ある計畫經濟の提唱を行ひ、つゞいて公債政策とその消化力について

增稅、產業資本の需要、大陸政策に基く滿支投資、貿易惡化等よりみて、今年度公債消化の完璧を期するかどうか

と突込み、つぎに貿易政策について

一、爲替管理法は原料たる棉花羊毛の輸入を妨害し輸出を困難ならしめてゐる

一、輸出統制稅は無用の管理を企てる觀念的な惡稅であつて貿易振興を期する國策精神と全く背反するもので、馬場君の遺產をそれ程まで背負込む必要はあるまい

と忠告顏をする、川崎君最後に林首相に向ひ

一、廣義國防の立場を貫徹するため銑鐵、石油の需給策を確立すべきであると信ずるが如何

一、軍需インフレの影響により却つて生活が窮迫に陷る最低生活者を保證するため如何なる信念と對策があるか

と質問して降壇

國防の必要强調 陸相初答辯に議場緊張

結城藏相 財政の前途について率直に申上るならば見透しはつきません

と斷言すれば議場はさつと重苦しくなる、藏相さらに

一、使用見合せ額の中には繰延べもあり削除もある

一、軍備擴充は眞に已むを得ないものと思ふ、國防は國家の柱であるから軍部と合體協力して時患克服に進むべきものと思ふ

とて毅然たる態度を闡明すると拍手が段々大きくなつてゆく

一、公債消化の態度は國民貯蓄力からのみでなく國家財政に對する信用、公債政策の前途に對する希望によつてもトせられるものである

と述べれば滿場拍手、次いで林首相より型の如き答辯ありたる後

杉山陸相登壇

我が在滿兵力とソ聯の東方兵力との比較を行ふに軍部の要求は最少限である、若し豫算が多過ぎるからこれを削るといふならば我對支對ソ政策は如何にして實現し得るか、議員諸君は國防の必要について認識を改めてもらひたい

と初答辯すれば、議場緊張す

川崎君再登壇

結城藏相の率直な答辯には敬意を表する

と述べた後陸相に對し

陸相は誤解してゐる、我々は國家が必要である場合には豫算全額を軍事費をもつて埋めるとも辭さない決意を有つてゐるが、只今はその時期でないと思つてゐるばかりである、滿洲事件費は滿洲の治安維持に要する經費であるから、何とか輕減せしめて行く道はないかといふのである、陸軍が眞に國防の大目的を達するため協調的態度に出られんことを望む

とて場馴れのしない陸相をなだめる、結城藏相

爲替管理法は一時の見越輸入を防遏する目的に出たものので今しばらく成行を見送りたいと思つてゐる

伍堂商相初登壇

原料政策については銑鐵、石油等重大原料の輸入の圓滑を期するため萬全の努力を捧げたいと思ふ

と述べ及第點の答辯を行ひ、午後五時四十八分松永東君（民）の動議で散會となる

“新方針は未決定 必要あれば條令改正”

日銀營業方針に就いて 結城藏相談

【東京國通】十五日貴族院本會議で阪谷芳郎男より先般日銀總裁更迭に伴つて日銀從來の營業方針に關して變更ありや否やの點を質したところ結城藏相は

日銀總裁更迭以來日なほ淺く日銀の營業方針に關しては未だ充分な協議はなされてゐないが、從前の如き商業金融中心の營業に止まらず廣く產業、金融にまで進出して眞に中央銀行として金融界の中心とならねばならぬと思つてゐる、現行の日銀關係法令は制定以來長年月を經てゐるので現狀に即してゐない點もあるのではないかと思はれるので充分研究の上必要によつては日本銀行條令その他關係法規を改正するやうなことになるであらう

との旨を述べて、出來れば日銀條令改正案を今議會に提出する意思のあることを言明した

安東の現地報告うけ けふ更に救濟方策協議

義捐金募集も計畫

安東滿洲舞台の火災による現地報告を齎らした安東省公署川口事務官は十五日午後三時着列車で來京、直ちに民政部に至り大津總務司長、武內地方司總務科長、津末人事科長等を中心に今後の善後對策に就いて協議したが、更に十六日午前十時半より關係當局者出席の下に普濟會よりの見舞金三千圓の送付、救濟資金の貸與等につき根本的救濟方法を協議する事になつた、なほ現地狀況調査に赴いた關事務官の歸任報告をまつて協和會、國防婦人會、國防婦人會等の協力を得て義捐金募集も計畫される筈である、來京の川口事務官は語る

舊正の混雜の際であり、現場の悲慘な光景は見るに忍びないものがある、現在までの死者は六百五十八名、重傷者廿九名で何れも路頭に並べられた死骸についてゐる燒け殘りの着物の模樣などにより死體を引取つてゐる有樣である、善後策については十六日午前協議することになつてゐる

殉職の植岡巡官に 民政部で褒賞

安東の滿洲舞臺災禍に際し挺身劇場內に飛込み入場者救出に努力中猛火に包まれて殉職した植岡巡官その他に對し民政部では褒賞を行ふことゝなつた

警務科長會議で 注意喚起

安東滿洲舞台の悲慘事の原因が劇場建築物の不備にあり、警務司では十六日より開催の警務科長會議の席上、保安警察の嚴重取締方に付き注意を喚起することになつた

けふの兩院

【東京國通】十六日の兩院は貴族院は午前十時から本會議を開き、國務大臣の演說に對する質疑を續行、小久保喜七君（交友）が外交問題其他につき質問、菅原通敬君（同和）が財政問題につき質問する

衆議院は午後一時半から開會太田正孝（政友）宮澤胤勇（民政）宮脇長吉（政友）濱野徹太郎（民政）松村光三（政友）の各闘將がこの順で質問を行ふ

三中全會

【南京十五日發國通】西安事件の善後措置を討議する第三次中央全體會議は豫定通り十五日午前九時開會式を擧行した、定刻林森主席、蔣介石、汪精衛氏等以下各中央委員は中山陵の會場に集合、汪精衛氏の開會の辭にはじまり型の如く十時過ぎ開會式を終了、次で十一時より中央黨部會議室で豫備會議を開き及び委員の人選その他を決定正午散會した、第一次正式會議はいよいよ十六日より開始される

前田旅順要港部司令官 けふ來京

旅順要港部司令官前田少將は十六日午前八時十分新京着、新京神社、忠靈塔參拜後、宮內府、駐滿海軍部、關東軍司令部、國務院等を訪問挨拶をなし十八日午前十時離京の豫定

人事往來

▲山本一郎次氏（會社員）十五日來京中央ホテル
▲栗本政彥氏（鐘紡社員）同
▲岡常次郎氏（岡組社員）同
▲相澤篤秀氏（官吏同）

偶語

舞臺裏から發火し八百餘名の燒死者を出した安東滿洲舞臺の大火は▼近來の慘事として人々の眉をひそめしめてゐる▼時あたかも舊正のことゝて滿員の觀客の狼狽の樣は想像の外で▼親は子を呼び、子は親を呼びつゝ猛火に黑こげとなるさまは正にこの世の地獄圖繪だ▼滿洲國當局は直ちに善後處置につき協議萬全の方法を講ずるであらうが▼在滿社會事業團體、宗教團體の如きもこの際奮起し▼一大救濟運動を起しては如何▼滿洲事變以來大阪、函館等の風水害や震災に▼或は兵士ホームに、赤十字社に、哀れな孤兒に其他日本軍隊慰問や日本國防婦人會等に▼十數回に亘つて現金或は菓子等その額千數百圓に上る寄贈をなした奇特な白系露人に對し皇軍から感謝狀を贈つた▼北滿の曠野に咲いた麗はしき軍國美談の主は哈市に住むアスベシャン氏といふ六十三歲の老人▼人情に國境なし國都の裏に落魄の身をさらす薄倖の白系露人にも溫き手を伸ばせ

社説
何が時代の要求か
經濟の實勢が示す方向

一

豫算の修正壓縮には確かに林首相の消極的方針といふべきものが示されたと思はれる。そしてはやくもこれを不滿とする聲が揚げられてゐることを東京電報は傳へてゐる。軍備の充實を實現するとともに貿易に産業に眞に新日本を建設するために、國内産業、經濟、金融の全面に亘つて時代の要求に即應した革新を斷行し生産力を急速に膨脹せしめるとともに速かに滿洲の五ケ年計畫の實現に着手し、石油鐵その他原料資源の自給自足をはかり、農村の再建、民力の向上につとめよといふのがこの主張の要點である。これらの問題についてもわれわれは表面に現はれた政治的動向のほかに、その基礎となつてゐるところの經濟實態を誤りなく見ることを必要とする。

二

財政の問題に於いて、國防費の動かし難い地位は明白である。この事は今次の豫算修正の場合にも貫徹されてゐる大陸政策の實行、これも弛緩をゆるさない。移民、經濟建設計畫、これらはいかにしても強行されねばならぬ。これだけを見ても、準戰體制の編成への行程にそれを打切つたりまたは緩和せしめたりする理由は何處にも存しないことが知られる。そこに施さるべき財政經濟政策は以前の何れの時代にもまして強い統制主義を必要とするものであらう

三

斯のやうに見て來ると、日本の政治經濟一般の今後の道程はほゞ見透し出來るのである。いはゆる全體主義といふものが强調されて來たことは近時の一つの特徴であらう。統制インフレーション、物價騰貴の抑制、生産力の充實等の諸政策はこの全體主義の立場から强化されて來る。金融の統制によつて公債消化の順調化をはかり、爲替の水準を維持するために爲替管理から貿易統制にまで及ぶこと、これらはすでにその傾向がこれまでにも見られた。今後は一層その必要が感ぜられるに至るであらう。物價騰貴の抑制は國民生活の安定策としても重要であるが、更にそれよりも惡性インフレを回避するために重要な政策となる。生産力殊に重工業の生産力を擴充せしめるといふことは必至的な課題であり、このためには勞働統制、原料資源開發策なども出て來るであらう。以上の如き方向はその實踐の途に急速度で行くのと漸進的に行く場合との程度の差はあるにしても決定的に辿られるところであらう。何が時代の要求であるかといふ問ふに、現下の經濟の實勢はこの方向を示してゐるのである。上層構築たる政治の動向もこれに對應すべきである。

渡邊子、阪谷男 質問の第一矢
再開第一日の貴族院本會議

【東京國通】貴族院本會議は午前十時二分開會別項の如き林首相の施政方針演説について質疑に入り第一陣に

渡邊千冬子(研)登壇 私は去る一月二十七日廣田内閣の施政一般について質疑をなしたが廣田内閣が俄に總辭職したゝめ答辯を得なかつたのは遺憾である、私は當時廣田内閣を問責せんとしたものでなく日頃抱懷してをる事實について質してみやうとしたのであつて林内閣に對してもまた同樣の感を抱いてゐるものであるから適當の機會に御答辯を得たい

と去る一月二十一日廣田首相に對しなしたる質問要旨を述べ

一、日支親善を唱へながら最近却つて親善について逆宣傳をなしてゐるがこれは對支外交が確立されてゐない結果ではないか

二、歐洲におけるファッシズムは我國には不適當と考へるが如何

三、德育に對する所信如何

と簡單に質して同四十二分降壇

林首相 對支外交については唯今の外交演説により明かなる如く明朗外交をもつて進めて行きたいと思ふ、つぎに第二點の政治樣式についてはあくまで憲法の條章に從つて行はるべきものである、第三點の德育については智育德育併行してやつてゆきたいと思つてゐる

終つて第二陣を承り同四十五分阪谷芳郎男登壇

阪谷男 先づ增税問題につき從前の增税は十年間の財政計畫を樹てたが、今回の增税は相當なるにも拘らず別段それがない、藏相は今回の增税によつて經濟界その他の方面に如何なる影響を及ぼすかについて考へ將來の計畫を樹てねばならぬ

ときめつけ轉じて外交問題に移り對ソ外交問題につき質す

林首相 對ソ關係においては例へば漁業條約その他の懸案問題は双方出來るだけ互讓的に圓滿解決を圖つて行きたいと思ふ

蒙古方面の境界問題についてはソ滿間において折衝中であるが、帝國政府としてはこれがよき成果をあげるやうに努力するつもりである、對支關係については出來るだけ整調したい考へである

軍備については徒らに競爭を避け財政上許す範圍においてしたいと考へてゐる

ついで增税問題について初答辯のため

結城藏相登壇 增税については經濟界、國民生活に大なる影響をおよぼさぬやうにせねばならぬと考へてゐる、また國際貸借の惡化を來たさぬやうに前内閣の豫算案について充分研究を重ねたかつたのであるが、遺憾にもその時日がなかつた、よつて二億七千萬圓の節減修正を加へて豫算を編成したが、なほ充分とは考へてゐない

增税については充分研究した上多少の修正を加へたが增税は國民に負擔をかける問題であつてまことにすまぬと思ふ、しかしこの際私は政府の意のあるところを諒として我慢してもらひたいと思ふ

阪谷男登壇 增税には何か目的としているところがなければならぬが、林内閣の三億圓增税の目的は何のためかわからぬ、如何なる目的をもつて三億圓の增税を行ひ國民に負擔をかけるのか

藏相 今回の增税は内外の情勢から國防の充實、國民生活安定等の關係よりこの際この程度の增税はやむを得ない事として行ふことにしたわけだ

と應答し、十一時五十五分散會した

病をおして 鈴木總裁登院

【東京國通】久しく病床に親しんでゐた鈴木政友會總裁は十五日停會明け議會に際し貴族院に登院して定刻から議席についたが病める總裁の姿は一層人目を惹いてゐた

シュシュニック首相 外交方針を闡明
愛國戰線地方支部長大會で

【ウイン十四日發國通】墺國首相シュシュニック博士は十四日午後開かれた愛國戰線地方支部長大會席上復辟運動に對する警告を與へたが、同首相はさらに墺國政府の外交方針を明かにして

墺國政府の外交は專ら平和と諒解を指導精神とする政府は昨年七月締結されたドイツとの協定の精神に基いてドイツとの親善を强化し一方イタリーならびにハンガリー兩國政府と善隣關係を維持する方針である、また墺國はチェッコスロバキア、ユーゴースラヴイヤとの間に意思の疏通を缺いでをらず、また他方英佛兩國とも親善關係を保つてゐるがこれ等の關係はさらに强化さるべきである

なほ共産主義が墺國に侵入することは絶對排擊しなければならぬ、墺國の勞働者資本家は常に協調を旨とし勞資紛爭は專ら調停によつて解決さるべきである

蕭振瀛氏が冀察入り企圖
結局顧る者なし

【上海十五日發國通】外遊準備と稱し上海滯在中の蕭振瀛氏は南京、上海間を頻に往來して南京および日本側要人を訪問、冀察政權に人物なしと宣傳「乃公出でずんば」と香はせて獵官運動に躍起となつてゐるが國民政府要人一致して蕭氏は人格下劣にして既に試驗濟みの人物なりとの折紙をつけてをり、殊に何應欽氏の如きは蕭氏の態度に憤激の色を示してゐるとさへ傳へられる、かゝる事情より推して蕭氏の北支返咲きは殆んど絶望と見られるに至り最近の蕭氏は悶々の情をダンスと酒に紛らはしてゐると

紡聯と綿工聯 對立激化

【東京國通】紡聯が綿工聯に對抗し紡織工業組合を設立せんとする運動は小川前商相當時不認可の方針に決しそのまゝとなつてゐたが、伍堂商相の就任と共に紡聯側で再運動を試みてゐるので綿工聯側は最近右に對し猛烈な反對運動を展開せんとし兩者の對立は再び激化せんとしてゐるが、綿工聯としては大體左の如き意見を有してゐる、即ち

紡聯側の紡織工業組合が當局によつて認可されるにおいては綿工聯に加入の地方の紡織工業組合、綿織物工業組合等はその實力に壓倒されて崩潰の外ないが、その結果は綿工聯存立の基礎を危くすることになり、その影響は頗る重大であるといふにある

紡聯の證明書貼布に 棉花商側は反對

【大阪國通】爲替管理强化に伴ふ十二年度本邦棉花輸入許可總量は一千四百萬ピクルに決定したが、過般紡績聯合會首腦部と商工省當局との懇談によれば商工省としては輸入總量の決定は單に輸入總量の目標を定めたもので必要に應じ輸入量を增加せしむる方針であり、從つて輸入制限のために棉花輸入割當を行ふ等の意思は有せざることが判明した、しかし紡聯としてはこの際商工省當局の慫慂に從ひ棉花同業會と協力し棉花商の許可申請書に紡聯側の證明書を貼布し思惑輸入を防止することゝなつたが、これに對し中小棉花商は紡聯側の證明書貼布に對し賛成の意向であるに反し大手筋の棉花商は紡聯側の證明書を貼布した處で紡績業者側の思惑輸入を防止することは出來ないし、又手續上紡聯側の證明を貼布することは煩雜である等の理由から證明書の貼布は紡聯の獨善主義に出發したものに外ならずとして反對論議が濃厚で今後の成行は注目されてゐる

獨波間に 通商新協定成立

【ワルソー十四日發國通】ドイツ、ポーランド兩國政府は一九三五年十一月締結の兩國通商協定を更新するため先頃から交渉を重ねてゐたが、十數項の新項目を加へた更新協定が成立した

協定の期限は一九三七年三月より一九三九年二月に至るまでの二ケ年であるが、これによつてドイツ、ポーランド間の貿易は年額一億七千六百萬マルク以上に達する見込みで更にドイツの對ポーランド輸出がさかんになるものと觀測さる

政府十法案を 議會提出に決す

【東京國通】政府は十五日午前九時半院内に閣議を開き左の諸法案の議會提出を決定した

一、臨時租税增徴法案
一、法人資本税法案
一、外貨債特別税法案
一、揮發油税法案
一、有價證券移轉法案
一、明治四十年法律第一號中改正法案
一、關税定率法中改正法律案
一、昭和七年法律第四號中改正法律案
一、鐵の輸入税免除に關する法律案
一、輸出統制税法案

停會明け議會劈頭 首相の施政演説

【東京國通】第七十議會における林首相の施政方針演説左の如し

諸君、今回はからざる政變に際會して不肖はからずも大命を拜し重任を辱ふしたるは洵に恐懼感激の至りに堪へぬ、内外時局重大なるに鑑みて大御心を奉戴微衷を盡して皇恩の萬分の一に報ゐんとする覺悟である、内閣更迭は時偶々七十議會の會期中に生じたるために休會停會を重ね折角皇猷翼贊の道を盡さんとする議員諸君の日を空しうするの已むなきに至つたことは甚だ遺憾に存ずる、組閣こゝに旬餘漸く諸君に見えて新内閣の所信を披瀝し諸君とゝもに時艱克服に任ずることは誠に光榮とするところである

新内閣の政綱は去る八日聲明した通りである、如何なる内閣たるを問はずわが國體の本義に基く肇國の理想を顯現する事はすべて至誠を以て奉公する根本である

×

從つてまづ第一に國體觀念明徵、敬神尊皇大義闡明に力をつくす事は申すまでもない

しかして尊嚴はわが國體の本に萬古不磨の欽定憲法が嚴として存するのであつて、わが立憲政治が萬邦無比のわが國體に即した獨特のものとして世界にうづまく如何なる思潮の流れにも毅然として堅實なる發達をなさんことを期してゐるのである

×

また帝國の外交が國際正義に則り東亞の安定萬邦の共榮を具現せしめるにあることは確固不動の方針である

現内閣は諸般の對外事項の處理に當つてこの方針の下に朝野文武協力一致して有效適切なる成果を收め國際關係を明朗に致し度いと考へてゐるのである

また諸般の情勢に鑑み帝國を安泰にしその興隆を擁護し國是の貫徹を期するためにけ國防軍備の充實は極めて喫緊の要務である

しかして國力發展の基礎は剛健なる國民精神であり、旺盛なる生産力であるからこれ等國力の基根を充分に培ふべきものと考へるのである

×

産業の振興は内外の經濟情勢に適應せしめ保護の施設を講ずるとゝもに適切なる統制の實施が緊要である

尤もこれがために國民の創造力企業心を沈滯萎微せしめてはならず、進んでこれを助長すべきである、新内閣はこれ等の大方針に即して懸案たる庶政一新の實をあげ、特に國民生活の安定を圖らねばならぬと考へ、是非とも公明な政治を遂行して時勢に適合した革新を行ひたいと思つてゐます

×

因循を戒め矯激を排し宿弊の革新をなさんことは如何なる方面においても異議なきのみか國民擧つて待望せらるべきところと思ふのである、因習の久しき利害錯綜しなかなか容易でないことは過去において既に經驗されてゐる、眞に私を滅し、公に率ずるの心をもつて各方面協心戮力するにあらざれば、全ふし難きを痛感されるのでゐるが、私はこれが實施を期したいのである

×

新内閣は議會の會期中に成立致したゝめに前内閣において既に提出された豫算案や法律案等は一應これを撤回し、再檢討を加ふることと致したのであるが、何分にも僅少の日子において十分にこれを行ふことは不可能である、よつて豫算案については國民生活の安定をはかる意味から物價騰貴の趨勢を抑制することの急務なることに鑑み一部金額の使用見合せを企圖致したが、その金額は凡そ二億七千萬圓に近いのである

しかしながら時運に適應せる諸政策は着々これが實現を期し前内閣において計畫した諸方策についても實施に支障なきやう極力配意してゐる

また税制整理については前内閣において改正案を提出いたしたのであるが全體にわたり修正を行はんと考へたるも到底時日がこれを許さず、さりとて國防の整備、充實その他喫緊の事務遂行のためには歳入の缺陷に對し何としてももはや增税によるよりほか道がないので暫定的に現行税制における税率の引上げを行ふことゝし、あはせて若干の新税を起すこととした

政府は今後更に政綱の具體化を圖り國運の伸張に力をいたしたいと考へてゐる、幸ひによく政府の意の存するところを諒とせられ、政府の提出する豫算案に對し速に協贊を與へられんことを望む次第である

商況欄(二月十五日)後場

●上海標金 前引 二三三、二

●上海爲替

日本向 第一回	賣 一〇四、八七五	買 一〇五、一二五
倫敦向 第一回	賣 一志二片八分二	買 一六分五
紐育向 第一回	賣 二九弗一六分三	買 八分七

株式相場

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一五、六〇	—
豆新	—	—
東新	一三一、六〇	—
滿鐵	六〇、四〇	—
同新	四八、三〇	—
日産	八四、八〇	—
鐘新	三三、三〇	—

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
滿取	一三〇、四〇	—
東新	一三三、〇〇	一三一、六〇
日産	八六、〇〇	八〇、三〇
鐘新	一五、八〇	—
五品	一〇、八〇	—
豆新	—	—
滿鐵	四八、〇〇	—
同新	五六、〇〇	—
電甲	三一、三〇	—
滿毛	—	—
日畜	七〇、六〇	—

手形交換高(十五日)

三二六枚 一六〇、四三五、七四四

鮮魚小賣相場(十五日)

百匁に付

品名	最高	最低
活鯛	一七〇	一二〇
氷鯛	…	…
小鯛	一〇八	五四
連子鯛	五八	四七
チヌ鯛	六〇	五四
アマビ	一〇〇	三四
イセエビ	…	…
車エビ	…	…
ブリ	四二	三〇
ヒラス	…	…
マナ	…	…
鮭	…	…
スズキ	…	…
サヘヲ	…	…
ユペ	…	…
サパ	三二	二八
アヂ	…	…
メバル	三二	三〇
ヒメ	…	…
コチ	…	…
水蛸	…	…
飯蛸	…	…
カニ	…	…
アナゴ	三〇	二八
アワビ	…	…
シジミ	一六	…
甲イカ	…	…

簡易生命保險大綱案 近く閣議に上程

＝今年十月頃實施されん＝

滿洲國政府では國營事業として簡易生命保險を創始することになり、交通部において既に大綱案を決定したので舊正明け閣議に上程可決を待つていよいよ簡易生命保險法の作成に着手、今年十月一日または遲くも來年三月一日には實施することになつた、簡易生命保險の必要性は大同元年以來論議されて來たのであるが昨年七月交通部において大體根本方針を決定、鋭意準備に着手した結果滿洲の特殊事情を基本として日本、朝鮮、中華民國の現行制度の長所をとり最近大綱方針を決するに至つたものである

簡易保險の創始によりその積立金は一般社會の福利增進に資するやうな事業に投資されるので中產階級以下の生活はある程度まで救濟されることになり、大體の見透しでは創始以後五年間を經過すれば加入者約卅五萬人、保險金額五千萬圓が豫想されてをり、それ以降は非常な躍進が期待されてゐる

確定せる大綱案の主なる項目を擧ぐれば左の通りである

一、簡易生命保險國營案非營利事業として滿洲國が獨占し、交通部が郵政機關を使つて經營、滿洲國人全部加入し得（日本人を含む）

一、積立金の運用

加入者のため有利かつ確實を旨とし、併せて一般社會の福利增進に資する樣な事業に投資す、その諮問機關として積立金運用委員會を設置する

一、保險種類

（イ）終身保險

廿年拂ひおよび終身拂込

（ロ）普通養老保險

十年滿期、十五年滿期、廿年滿期、各全期間拂込

一、保險金額

四百五十圓以下

一、加入年齡

十五才以上六十才以下

一、保險料拂込方法

月掛、集金、郵局窓口拂込

一、被保險者の身體檢査をなさず單に受付局において面接、觀査を行ふ

一、極力經營の向上を圖り將來余裕あれば契約に公正なる配當をなす

金文化遺跡發掘の學術探險計畫

原田助教授等六月蒙古入り

蒙古民族活動の遺跡、赤峰西北から察哈爾、蒙古、綏遠省にかけて大々的な學術探險計畫が東亞考古學會の手で進められてゐる、同學會は大正十五年東大池內宏教授、原田淑人助教授、京大狩野直喜名譽教授、濱田耕作教授、羽田亨教授等をはじめ考古學界の諸權威をもつて組織され、以來每年滿蒙における古代文化の遺跡の發掘を續けてをり、今回は東大原田助教授を中心に兩大學の助手連中十數名で大探險隊、發掘隊を組織し、六月出發八月の兩期まで赤峰から綏遠を踏査苦力數百名を動員して發掘を行ふ計畫である

この地方は三千年前スキタイサルマト兩民族が形成した金文化の跡であり、東明西文交流の事實があるので探險の結果は世界の學界から大きな期待をかけられてゐる

財務職員養成所 官制公布さる

＝二月廿日ごろ開設＝

財務職員養成所官制は九日公布即日施行されたので、同養成所は來る二月廿日頃舊財政部跡に開設され、主として稅務職員の養成に當ることゝなつた

財務職員養成所官制

第一條　財務職員養成所は財政部大臣の管理に屬し財務官吏又は財務官吏たるべき者を訓練養成する所とす

第二條　財務職員養成所に左の職員を置く

所長　主事　教授　學監　事務官　助教授

二人（薦任）　一人（薦任）　一人（薦任）　十人（薦任又は委任）

一薦任は六人を超ゆることを得ず一

繙譯官　一人（薦任）

屬官　一人（委任）

譯官　五人（委任）

第三條　所長は財政部總務司長をもつてこれに充つ、財政部大臣の監督を承け所務を總理し所屬職員を監督しその進退および賞罰に關し財政部大臣に上申す

第四條　主事は教授の一人をもつてこれに充つ、所長を輔佐し、所長事故あるときはその職務を代理す

第五條　教授および助教授は所長の命を承け學生の教育を掌る

學監は所長の命を承け學生の監督および事務を掌る

事務官は所長の命を承け事務を掌る

繙譯官は所長の命を承け繙譯を掌る

屬官は上司の指揮を承け庶務に從事す

譯官は上司の指揮を承け繙譯に從事す

第六條　財務職員養成所の分科、修業年限、學科目及び入學資格に關しては財政部大臣之を定む

なほ右にともなひ高等官官等俸給令中改正の件、委任官官等俸給令中改正の件も同時に公布された

建國記念日 宮中典禮事項

來る三月一日の建國記念日における宮內府の典禮事項は次の通りである

一、在京文官簡任および待遇禮遇以上、武官少將および待遇以上、勳一位のもの、當日午前十一時十分以前參內、朝賀の後宮中において宴を賜ふ

一、在京文官薦任および待遇、武官校尉官及び待遇、勳二位以下のもの當日午後二時より四時までに參內

一、服裝は文官大禮服、武官正裝、勳一位燕尾服（非現官者）前記の服裝なき大官は燕尾服又はフロックコートおよび藍袍靑馬褂ートおよび藍袍靑馬武官は通常禮裝、勳一位はフロックコート又はモーニングコートおよび藍袍靑馬を着用することを得

一、勳章、記章を有するものは凡てこれを佩用すること

但し、勳章佩用規定によること

外事科の劃期的試み 九ケ所に商務官常置

半島貿易の躍進に拍車

【京城支局】躍進朝鮮の對外貿易振興對策として總督府外事課では今回中華民國三ケ所南洋、ヒリッピン、蘭領印度支那、佛領印度支那等九ケ所に商務官を常置し更に商工、拓務及び外務各省と連絡して愈よ半島貿易の躍進に乘出すことになつたが、外事課今回の劃期的試みに半島對外貿易の躍進を拍車づけるものとして期待されてゐる

關東軍管下 所在不明者調査（六）

縣	區分	兵科	氏名
福井縣	同	歩	野堀辛
福岡縣	豫	工幹候	熊谷數雄
北海道	後	砲一	熊谷正直
北海道	後	歩上	久保謹治郎
長崎縣	豫	歩上	黒岩一郎
埼玉縣	後	騎上	黒澤鐵治
佐賀縣	輜	輜特	黒木仁八
岡山縣	豫	工上	黒崎三郎
福岡縣	補	歩	國生弘
廣島縣	同	特	久保猛
長崎縣	同	歩	久保熊雄
東京市	同	輜特	工藤武男
東京	後	上看	倉岡一
秋田縣	豫	歩上	工藤與七
山口縣	補	輜特	國井一
鹿兒島縣	豫	工軍	桑畑景夫
山口縣	後	歩伍	桑原鶴光
三重縣	豫	歩上	久保田昇
宮崎縣	後	輜特	久世貫作
北海道	補	歩	栗澤泰
島根縣	同	歩	栗木二郎
愛知縣	同	歩	栗本進

縣	區分	兵科	氏名
秋田縣	同	歩	工藤榮治
大分縣	同	輜特	國廣道生
青森縣	同	砲	久慈治平
大阪市	後	輜特	久保田淺吉
福岡縣	補	同	久家政太郎
富山縣		歩上	山內豐吉
京都府	後	重砲一	山本龜次郎
靜岡縣	豫	歩一	山口由太郎
鹿兒島縣	豫	歩上	山下忠男
靜岡縣	豫	砲伍	山下喜六
東京市	補	輜特	山田富雄
鳥取縣		歩	山田慶德
鳥取縣	經	一等主計	山本芳夫
宮崎縣		歩	山本克巳
高知縣		輜特	山下義重
福岡縣		歩	山口偉壽
廣島縣	豫	輜特	山根若一
鹿兒島縣	補	歩	山田貞雄
新潟縣	豫	歩上	山本勝次
	後	輜上	山野新作
群馬縣	後	歩一	山岸秋雄
福岡縣	豫	砲少	柳博

縣	區分	兵科	氏名
廣島縣	後	輜特	山本勇治
新潟市	後	一看	山本信治
福島縣		歩	山田哲
岐阜縣		輜特	山田文英
長野縣	補	輜特	山田新一
同		輜特	山田憲
東京市	補	輜特	山田英
佐賀縣	同	歩	山崎菊次
靜岡縣	同	輜特	山崎芳秋
大阪市	同	輜特	山下恒雄
香川縣	同	砲	山尾八又郎
長崎縣	豫	歩少	山野邊辰雄
熊本縣	補	歩	山室精一
鹿兒島縣	補	歩	山本靜
佐賀縣	後	砲上	獺五丸勇
山形縣	補	歩	山方宏
長野縣	豫	歩上	山田衛
廣島縣		歩二	山田定義
熊本縣	補	砲	山本正造
長崎縣	同	砲	山崎春一
千葉縣	豫	航一	山崎島
愛媛縣	豫	歩一	山崎實
鳥取縣	補	歩	山崎正雄
愛媛縣	同	歩	山崎金太郎
鹿兒島縣	後	輜特	山下清一
佐賀縣	補	砲	山下磯松
神奈川縣	同	歩	山下長次郎

縣	區分	兵科	氏名
高知縣	同	歩	山岡鶴孝
靜岡縣	豫	歩一	山內謙二
愛知縣	補	歩	山內幸造
鹿兒島縣	後	砲上	山口秀志
神奈川縣	補	輜特	山口義一
廣島縣	後	歩上	保井清
東京市	後	工上	矢野五郎
鹿兒島	後	輜特	山河佐吉
熊本縣	後	歩一	山田直
愛知縣	豫	航一	山田覺
北海道	後	歩上	山田高造
鹿兒島縣	豫	歩上	山下隆二
鹿兒島縣	補	輜特	山下齊
宮城縣	後	輜特	柳原武
奈良縣	補	輜特	山中久治
山口縣	同	輜特	山本武
東京市	豫	歩一	山本武行
神戸市	後	歩一	山田孝太郎
大分縣	同	歩一	山村末喜
神戸市	同	歩一	山下仙次郎
岩手縣	豫	歩上	梁田良
長野縣	補	輜特	柳澤武雄
鹿兒島縣	補	輜特	松元篤藏
鹿兒島縣	同	砲	松枝敬造
福岡縣	豫	歩	松田藤太郎
福島縣	後	歩一	松本德次郎
		歩一	松田久一

縣	區分	兵科	氏名
栃木縣	後	輜特	増山壽三郎
岡山縣	補	工	前原肇
千葉縣	豫	歩一	町山利喜知
鹿兒島縣	後	歩一	摩郡善吉
茨城縣	補	歩	増淵喜三郎
佐賀縣	後	砲一	牧口榮一
宮崎縣	後	歩軍	眞方金喜
長崎縣	補	輜特	舞島庄之助
福島縣	豫	歩少	待井清美
和歌山	後	歩一	松田一久
佐賀縣	豫	砲上	前田嘉一
山形縣	豫	歩一	松田彥次郎
長崎縣	補	歩	松尾春之
岐阜縣	補	輜特	前川正次郎
福岡縣	後	歩上	松田德造
島根縣	補	輜特	松福庄之助
廣島縣	豫	歩一	益盛卓美
長崎縣	後	歩一	松野正作
福岡縣	後	歩一	前原一昇
兵庫縣	後	工一	松田清一
群馬縣	豫	歩一	松原貞良
新潟縣	豫	歩一	松野昌治
兵庫縣	後	工一	松田清一
熊本縣	補	歩	松崎乘喜
長崎縣	後	歩一	松居三五郎
德島縣	後	騎一	松永晋三郎

內地各博覽會に觀光朝鮮を宣傳

【京城支局】三月十五日から五月三十一日までに亙る名古屋市主催汎太平洋平和博覽會高知市主催土讃全通記念南國土佐博覽會、別府市主催觀光溫泉博覽會東京市に於ける大每東日主催につき朝鮮鐵道局では總督府並に遞信專賣の兩局と共に夫々出品の計畫を進めてゐるが此の際大いに觀光朝鮮の認識を一層深むる爲名古屋には主として金剛山の大模型と朝鮮八勝八景に關する宣傳高知は一般觀光朝鮮のヂオラマ並に十六ミリの映寫別府は朝鮮の溫泉、溫井里、朱乙、陽德、海雲台等の各溫泉地元より特にジオラマを製作出品の筈で鐵道局では之れに對し極力後援し溫泉朝鮮の宣傳に乘り出すことになつた

滿鐵社員會の大兎狩

【奉天國通】全滿鐵精神作興週間の最後を飾る滿鐵の社員會第一、第二聯合會主催の大兎狩は大村滿鐵副總裁總指揮のもとに奉山線巨流河で開催在奉社員一千餘名は午前九時五十五分臨時列車で奉天を繰出し、嚴寒の山野に兎狩陣を

讀者の領分

文明の恥辱

萩原連

國際クラブに於る新京短歌會に出席の某氏夫人に四人連れの醉漢が暴行を加へんとした事件は、早くも傳へられて非難され成行を注目されるに至つたが、玆でわれわれが最も強く考へさせられた事は加害者が相當の社會的地位を有する年配の人達であると思惟せられる點である。簡單にその連中の野蠻性に結びつけて笑ひ棄てる問題ではない。ヒューマニテイを口にし、知性が取上げられてゐる時、一方では斯かる近代人（？）の惡業が反省されてゐないのではないか。一通りの教養も、名譽も持合してゐる徒輩が、最も居汚なく、傲慢に自己を曝け出して見せた實例である。酒に醉つてゐたといふやうな事を辯明の具に供して濟まされる事ではないのである。風紀紊亂の噂ある國際クラブそのものに對する檢討とか支配人の態度等は姑く措いて、先づ文化の匪賊が社會から徹底的に閉め出されることを望むものである。斯かる連中にサラリーと地位を與へてをくことは非常に危險であるが故に

海外ニュース

テレ時代にはインテリ失業者なし

【フイラデルフイア國通】「藝術の最も偉大な消費者」となるであらうと豫想されてゐるテレヴイジョンは現在の米國の一つの惱みとなつてゐる失業問題の解決に重大な役割を果すであらうといはれてゐる、この說はアメリカ・ラヂオ・コーポレーションの會長ダヴイッド・サルノフ氏が發表したものだが、氏の言ふところによるとステージの演劇や映畫と違つてテレヴイジョンのプログラムは非常に澤山の材料を必要とし、そして直に終つてしまふ、テレヴイジョンの放送は音聲だけの放送よりも、もつと藝術を消費する、そして常に優秀な多數の文筆家、音樂家、俳優、監督を必要とし、絕えず新しい思想、言葉、歌、背景を要求することにならう、だからテレヴイジョン放送時代が來れば若い新時代の藝術家は總動員され、一つのテレヴイジョン藝術といふものが出來あがるであらうといふのである

モダン・ターザン逮捕さる！

【リガ（ラトヴイア）國通】北歐ラトヴイアの首都リガ附近の密林中でこの程半人半猿のモダン・ターザンが逮捕された、この地方の森林を探險してゐた一隊が奥地に踏込むと大樹の根元に蹲つてゐる獸とも人ともつかぬ妙な生物がゐる、近づいて見ると急に飛び上つて木の枝にぶらさがつたかと思ふと間もなく猛烈なスピードでするする木のテッペンに上つてしまふ、探險隊の一人が鐵砲を向けるとターザンそつくりの妙な聲を出してドッと地面に飛び下りた、早速捕へて見ると全身裸體で毛はボーボーと延び放題、色々取調べた結果近村の作男で仕事つらさに數年前山中に逃げ込んだ儘行方不明だつた事が判明したが、このモダン・ターザンもう話すことも聞きわけることも出來ず肉や果物を目の前にをくと、いかにも嬉し相にうなり聲を上げるだけだといふ

婦人よ家庭に歸れ

【ロンドン國通】「婦人よ家庭に歸れ」の運動はナチスの專賣特許だと思つたら、今度はイギリスでも最近の出產率の減少に伴ひこの運動が起らうとしてゐる、イギリス國民はこの一世紀間に僅か二千萬しか人口增加してゐない、英國は他の歐洲諸國に比して遙かに資本主義的國家であるから、この問題はドイツに比べて遙かに切實な問題であらうこれにつき「ドイッチエ・アルゲマイネ・ツアイトウング」のロンドン支局長プュッケラー氏は次の如く述べてゐる

「英國上流婦人の大部分は午前中衣裳を買ひに外出し午後はその着物をきてカクテル・パーテイに、夜はナイト・クラブや劇場に現はれる、このグループの婦人は衣裳屋と往つたり來たりしてゐるやうなものであるが、中流階級でもたゞ對象物を變へただけでこれと同樣のことが行はれてゐる、そして英國人はドイツ婦人が職場を去つて家庭に歸つたのを見て何れもナチスの政策の犧牲になつたと嘲つてゐるが、最近の英國の出生率が減少してゐるのを見たら直ちに母性としての本來の職務に立かへるべきである」

この說に共鳴した英國の婦人團體では今やナチスに傚つて「婦人よ家庭に歸れ」の運動を全英に起さうとしてゐる

米國人の娯樂は案外少い

【シカゴ國通】ノース・ウエスタン大學の教育學教授ポール・ウイッテイ博士が最近八年間に亙つて丹念に研究した所によると米國人の娯樂は平均案外に少なく、然も非活動的なものばかりだ、米國の大人の娯樂は博士によると次の四つである

ラヂオを聽くこと、新聞を讀むこと、映畫を觀ること　ブリッヂを遊ぶこと

之に反して子供の娯樂は頗る多種多樣で、例へば八つの子供は一週間に約卅七種の娯樂をたのしみ、而もいづれもスポーツ的な戶外の遊びである然し十六歲を境として娯樂の數はグッと減り娯樂の性質も次第に消極的なものとなつてゐる、これは因襲の力によるのだと博士はいふ、然も子供が大人になつて來る場合に持つ娯樂は淸新且つ創造的なものではなく、大人の「お下り」ばかりだと博士は嘆いて居る

家庭

眞珠は藥になる

肺病・解毒・催淫劑等に珍重 だがこの謎は未だ不明

近頃でも眞珠店へ、裝飾の目的でなしに、藥用の目的で眞珠を買ひに來るお客が時々あるさうですが、サテもこの高い藥何にきくかと思ふと、昔から眼藥、黃疸に用ひられてゐるさうです。

そこで英國版の「眞珠の本」を見るとある／＼この藥我が國に限つたことではないらしく、寧ろ外國の方が盛んに用ひてゐるのに驚きます。まづ

◎ペルシヤ◎ では消化不良、血止め、マラリアの藥として用ひられカシミヤの醫師は解毒劑、肺病、强壯劑に用ひるといひ

◎印度◎ では眼藥（特にカスミ眼）熱さましにきくといひ、日本からも藥用として盛んに支那へ輸出されると書いてあります。

◎支那◎ 「支那博物史」といふ有名な本にも、眞珠を常用してゐるとあらゆる毒にあたらないとあり少し鹽辛くて甘くて冷いのがよいとさへ書いてあります、ツンボ、眼病にもよいが、上からさするのは穴のあいた眞珠だと効かないさうです

◎この他の藥効◎ としては中風憂鬱症、天然痘、痰、催淫劑等で近代の印度處方箋を見ると、四分の一グレーンから二分の一グレーン以上を用ひると害があるとあり、腦を刺戟し過ぎるから、バシユードを一緒にして服用することとも書いてあります。

印度の血止めは燒いて粉にしてシヤベツトのやうにしたのを水に一緒に飲むとよいさうで、燒いたのを水にまぜて膏藥にして鼻へ入れると頭痛が治るともあります。

癩病には貝のまゝつけるとよいさうで淡水の眞珠より海水產のものが効力が强いともあります、十二世紀の

◎獨逸◎ でも强壯劑として盛んに用ひられたさうで眞珠を酢とレモン硫黃で溶かし砂糖を少し入れて飲むと時によいといはれたさうですが果してこの通り効くものかどうか

魅力の過信　緒方章博士

眞珠のことはよく知りませんが、貝類はすべてカルシウムを含んでゐますから一種の强壯劑に便はれて來たのやうで、蠣の粉末にしたのはよく知られて居ります。としたら何も眞珠に限つたことではないので、特に美しい光澤を持つ貴重な寶石であるところから、他の貝よりよく効く樣に傳說化されて來たのではありますまいか、假りにあるとしても表面にかぶせただけの養殖眞珠では、純粹なものほど効かぬワケです。

ネクタイの結び方

▼……たかゞネクタイ─なんて考へなく結んでいらつしやる方が多い樣ですが恰好よく結ぶには矢張り方式があります。それには先づネクタイを二つに折つて細い方を他方の同じ幅の所までずりあげこれで重ねて折り目の所を脊筋の中央にあてる樣にすれば最も恰好よく結べるワケです

▼……結ぶ時も首の下で結ばず、鏡で見なくとも結び目が見えるほど下方で結び、恰好をつけてからずり上げるやうにするのがよいので、ずり上げる時も下の細い方を無理に引張らず、上の幅廣い方を靜かにあげる樣にして頂きたいと思ひます、强くギユツと結べばネクタイがいたみますから、できるだけふつくらと而もグヅつかずに結ぶのがコツです、

▼……併し、いくら强く結んでも働いてゐる間には下の方がずり出たり、ゆるんだりするものですから、一日に二、三回は鏡を見てなほすのが本當だと思ひます、要はキザにならずに身だしなみを整へることです。

△奈良縣の官幣大社大神神社、福島縣の國幣中社都々古別神社では舊正月六日に當る今日御田植祭執行。
△廣島縣の官幣中社嚴島神社では年越祭。
△源義經屋島に船出す（壽永四年）
△「め組の喧嘩」（文化二年）
△我國最初の天氣圖發行（明治十六年）
△今日が誕生日の人、日蓮上人（承久四年）、大隈信重（天保九年）

針供養 二月八日は年中行事の一つ針供養に當るので芝の戸坂女學校では恒例に依り供養式を行つた

職業婦人に告ぐ

假初にも夜更しする勿れ

保健法…大切な注意

▼……最近女性の社會的進出は素晴らしいものです、思想界に於ても普通の職業線上に於ても、殆ど男性と變りない迄に能率を上げてゐる樣に見受けます、そこで職業に從事しながらも適當な保健法を講じて身體の强健を得なければなりません、簡單にその疲勞恢復の方法を申しますと一般に第一には、睡眠を十分に取る事です

▼……夜更しは大禁物で、殊に起床と就寢の時間をハツキりと定めて勵行する事です、此睡眠をとることは精神勞働肉體勞働どちらも極めて必要です、晝休みのある時は、なるべく戸外に出ることです、これは呼吸器病を豫防するばかりでなく、精神の疲勞を恢復し樹木によつて眼の疲れをも癒します、この時間に、午睡するのは宜しい眠れなければ安臥する事

▼……第二に入浴です、日本の熱い湯浴は一時非常に疲れ易いのですから、餘り熱くない湯によく浸る事です、殊に就寢前に入浴する事が最もよく、これは睡眠をよくする上疲勞の恢復を早めます、一日立つて仕事する人とか、外を步く人等は、寢る前に足を緩くあんまします、そして足に枕を入れて、高くして寢みますと局部的の疲勞を恢復します

▼……又寢る前にブダウ酒の一杯を痛る事も恢復を助けます、頭をつかふ人は燐や砒素等の入つた强壯劑を飲むと効果があります、餘り疲勞し過ぎて眠れぬ時は、睡眠劑を取るより外仕方がないでせう

お料理獻立

牛の腹肉のシチユウ

寒い夜などにシチユウも喜ばれるものでございます。シチユウは數種のお野菜の味が泌み出しまして肉の味と合ひ、煮汁の中に味も養分も浸み出すものでございますから汁ごとすつかり召上つて下さいませ。

【材料】（五人前）
骨付きの牛肉　百匁（三七五瓦）
玉葱　中位のもの五ケ
馬鈴薯　中位のもの五ケ
人參　大一本
小蕪　少々
鹽元又はグリーンピース少々バタ、メリケン粉

肉に鹽、胡椒してメリケン粉をまぶしておき、フライパンにバタ大匙一溶した中へ入れて炒め水一合、鹽、胡椒を入れ深鍋にうつし、野菜を入れ一、二時間煮、終りに鹽元を入れ下ろす前にメリケン粉大匙二を溶いて加へます。

按摩が流行るも當然

〝肩の凝り〟は日本人だけ 根治は案外簡單です

外國になくて日本にだけあるものは何んでせうか、いろ／＼ありませうが、その一つに肩の凝りがあります、歐米には日本語でいふ肩の凝りに相當する言葉が第一無い位に肩の凝りといふものが實際にありません。

勿論 子宮外姙娠や結核の初期や、齒痛や眼の病氣や─等の一定の局所的のために、一時的に肩が凝るといふことはありますが一般の日本人のやうに、別に何の病氣もなくて、ヤレ肩が凝る按摩を呼べといつた風の慢性的な肩の凝り性といふもつは決してありません。

主食物の相違

なぜこのやうに日本人は昔からの肩の凝に惱まねばならないのでせうか、理由は歐米諸國とわが國における主食物相違を考へれば簡單です、即ち西洋人は小麥から出來たパンを食ふのに反し、われわれは米を常食とします。

VBの缺乏から

米─精白米を常に食べてゐるわれわれに脚氣や潛伏脚氣の多いことは誰も知つてゐる通りでこれと同じ原因─ビタミンBの缺乏によつて肩の凝りがおこるのだと聞いて皆さんは異とするでせうか、大抵の肩の凝りがビタミンB劑の一ぺんの注射によつてわけなく解消することによつても、外國にない、わが國にだけある肩の凝りが、日本人のとかく陷り易いビタミンB缺乏性によつて起るのは疑ひないことです。

注射か內服で

從つて何ら特別の原因なくして矢鱈に慢性的に肩の凝つて仕方のない人はオリザニン末やアベリー末等のビタミンB劑を注射又は內服をするか常に胚芽米を用ひ、また副食物に注意してビタミンBの多いものを取るやうにすれば必ず根本的に癒すことが出來るのです。

ラヂオ　けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）十六日（火曜日）

（朝）
七・五〇 ラヂオ體操（東京）
八・一〇 氣象通報 入港船のお知らせ（大連）
八・一五 中等滿洲語講座（大連）講師 秋父固太郎
八・四〇 朝の音樂（大連）
九・三〇 經濟市況（東京）
九・四五 建國體操
一〇・四〇 經濟市況（大連・新京）
一一・〇〇 家庭講座（哈爾濱）
一一・二〇 料理獻立（大連）
一一・三〇 家庭メモ
一一・三五 經濟市況（大連）
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）

（晝）
〇・〇五 晝の演藝（奉天）
室內樂 イマイサロンアンサンブル 指揮 今井毅二郎
一、序曲「グリーテイング」フランツマール作曲
二、圓舞曲「─エヴア・オア・ネヴア」ワルドトイフエル作曲
三、セレナーデ ピエルネ作曲
四、ボレロ モスコフスキー作曲
〇・四〇 ニユース（東京・新京）
一・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・〇〇 經濟市況（大連）
三・五〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニユース（東京・新京）
四・三〇 經濟市況（大連）
五・二〇 ニユース（鮮語）
南道民謠（鮮語）
一、報念 朴次順
二、六字佔
三、日打鈴 外

十四日ラヂオの広告放送が出ます、申込は2-1六五一弘報協會へ

（夜）
六・〇〇 子供の時間（東京）近世日本の英傑 中江藤樹（一）脚色並演出 東京放送童話研究會
六・二〇 コドモの新聞（東京）關屋五十二
六・二五 青年の時間（東京）修養と實生活 吉田茂
六・五五 カレントトピツクス（東京）
七・〇〇 ニユース（東京）ニユース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇 講演（東京）日本銀行の職能 內藤章
八・〇〇 義太夫（東京）生寫朝顏日記（宿屋の段）淨瑠璃 竹本津賀太夫 三味線 鶴澤紋左衛門 琴 鶴澤紋三郎
◦日米音樂國際放送
八・三五 國內放送（東京）
八・四〇 （アメリカ紐育NBCより）管絃樂 ニユーヨーク交響樂團 指揮 近衛秀麿 交響曲「新世界より」ドヴオルザーク作曲
九・三〇 時報ニユース（東京）ニユース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 小唄（奉天）
一、（イ）春風さん（ロ）うそとまこと（ハ）それですまふと 唄 笑千代 三味線 堀小、多葉
二、（イ）雪のあしだ（ロ）久松よ（ハ）ぶらりと 唄 堀小多路 三味線 堀小多葉
三、（イ）きまぐれ（ロ）緋櫻（ハ）もやひ舟（ニ）ひろい世界を 唄 堀小の初 三味線 堀小多葉
四、（イ）いざさらば（ロ）浮氣うぐいす（ハ）話しかけて（ニ）節分吉三 唄 堀小多葉 三味線 堀小の初
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

近衛秀麿のタクトで「新世界より」放送

後八・四〇 紐育NBCスタヂオから

今晩八時四十分からは渡米中の近衛秀麿氏がニユーヨーク交響樂團を指揮しての日米音樂國際放送である。演奏曲目はドヴオルザーク作交響曲「新世界より」の第五番ホ短調の全曲（第一樂章─アダヂオ。第二樂章─ラルゴ第三樂章─スケルツオ・モルド・ヴイヴアーチエ。第四樂章─アレグロ・コン・フオコ

アントニン・ドヴオルザークは一八四一年、ボヘミアのミユールハウゼンに生る。スメタナの弟子でボヘミアの產んだ最大の音樂家である。一八九二年紐育音樂學校長として渡米し、此間アメリカ土人の俗樂を研究し、それによつて彼の最大の傑作交響曲「新世界より」や「ニガー四重奏曲」等を得た。

新刊紹介

キング（三月號）

◇キング三月號は、八〇〇頁この中に七大特輯を收め二十數篇の創作を盛り、其他にも講談、落語、美談、佳話、世相斷面、國際ニユース、漫畫漫文、啓話、隨筆と並べたところは、どう見ても讀物の百貨店といふ感じである。

◇試みに七大特輯を覗いて見ても、最新世界軍事大畫報、職業紹介所大座談會、怪奇探偵實話集、人氣花形身上ばなし東西映畫物語、武勇俠艷傑作集、讀切小說傑作集─と云つた工合に、國際情勢から世相ウラおもて世界智識と一通り、「現代」に通曉させる仕組が整つてゐる、百貨店の一部門でさへこれである、全一冊を手にしたら、恐らくどの方面の讀物でもお間に合はぬといふことがなからうと思はれる、これが六十錢では、どう考へても安い─物價騰貴もこゝでは議論にならぬ有樣である。

講談倶樂部（三月號）

◇講談倶樂部三月號中心の呼物長田幹彥の長篇讀切「殘紅」は例により舞台を京都大津方面にとつた作者獨特の情話もの京訛、大津訛りを巧みに描くことの出來る作者といへばまづこの人を惜いてその右に出るものもあるまい。それほどに、この作中の會話は洗練されてゐる。

◇情話の筋としても、ありふれた心中物になつてゐないところも、この作のよいところであらう。何にしてもやはりこの作者の筆觸が第一に物を云つてゐるのは流石である。

◇この作の陽氣さ（筋は悲劇的であつても）とよき對照をなすものは、江戶川亂步の「幽靈塔」であるこの方は、怪奇的な陰鬱さでこの雜誌の大立物なるを失はない。

◇「孔雀屋敷」白井喬二「明月赤尾林藏」子母澤寬「戀愛白道」菊地寬「愛の山河」加藤武雄「若葉の夢」片岡鐵兵「白雷也小僧」吉川英治─天地名篇林立の盛觀は依然本誌の獨壇場である。

◇特輯として「聲色十八番集」を本文の中に收めたのは新しい試みで、出し物さえよければ相當評判になるであらう。

富士（三月號）

◇三月號富士で、最も見るべきものは、笛敏彥作の實話小說「嵐の白牡丹」であらう。北支の大立物冀東防共自治政府の主席、殷汝耕氏夫妻に絡まるロマンスといふべく余りに、支那の國情を反映した所謂戰國的色彩に富んでゐるのが偶まこの物語の讀物的價値を高めてゐる。

◇「旅の忠治」子母澤寬「魔性の女」淺原六朗「北極光」鶴見祐輔「愛り種」村上浪六「まぼろしの女」横溝正史「雪ぞら湯女」土師淸二「合羽屋おらく」川口松太郎「夢みる都會」加藤武雄「吉田御殿」邦枝完二「紅白の絆」菊地寬「牡丹くづるゝ時」小島政二郎「女人哀歌」中村武羅夫─と創作陣を一瞥しても、本誌の充實ぶりがわかるが、本號には更に冒險實話と映畫レビユーを取扱つた二大特輯で一層光彩を添へてゐる。◇冒險特輯の方では、無人島漂流記と、大蛇退治が、日本人の實感に入り易い實話だけに光つてゐる「映畫レビユー面白百話」の面白百話であることには、說明も何も入らない

學藝

或る青春の譜（三）

葉山京子

（少しやり過ぎたかな）何時もこうした後に來る淡い後悔がじわじわと沸き上つて來たがそのやうな氣持はすぐ沈んで了つて（何時もやりきれない）といつた感情が浮んで來るのである、時には純粋な氣持で妻への愛情が何の粉飾もなしに擡頭して來る事もあつた、だがいつも反應の無い態度にいらいらしてるくせにたまに反撥されるとつい腹立しくなつて來る氣持、之はどう云ふものなのだ？永久に水と油のやうに馴染む事の出來ないおれ達なのだろうか、陰鬱な氣持が重く胸を襲つて來た。

×　×　×

ブルーハワイのメロディーが室内一杯に流れ出した。あれ以來二人に取つてすつかり馴染みになつた喫茶店「青い鳥」の奥まつたボックスである。

「だけどそれぢやあ南條さんも奥さんもお互ひ不幸になるばかりぢやないの」

彼女は取り上げたデザートのプリンをくづすのを止めて彼を上目越しに見上げた。

「仕方が無いよどうもシックリしないのさ、もつとハッキリ嫌だと言へる所があつた方がむしろ苦しみが薄らぐんぢやないかと思つたりするんだが……、お互ひ憎み合つてる方がもつと苦しくないだろうと思ふのさ」

「どう、あたしが南條さんだつたらもつともつと妻を愛さうと努力するんだがなあ」

「愛なんて努力だけぢや生れて來ないよ」

彼はプルタアクの英雄傳の或る一節を思ひ出した、或る羅馬人が其の妻を離別したのをその友人が責めて「あのやうに善良な妻の何處に缺陷がある」と云つたのをそのローマ人は己れの穿いてゐた靴を差し出し

「どうだ新らしくて好く出來てるだろう、しかし何處が痛いか君には判るまい」

と報いたと云ふ。

自分は未だ妻と離別なぞはしてゐない、だが今こそこうした氣持がしみじみと味われるのである。

南條が和子と結婚したのはまだ二年前の事だつた、滿洲に來て伯父の斡旋で貰つたのであるが伯父があまり進めるのに負けた形と丸顔のおつとりしたお孃様育ちといつた印象が割に好感が持てたと言ふ程度で貰つた相手であつた、お裁縫が好く出來てお茶も上手だ等と母親の好きそうな技能の數々を先きに並べ立てたらしい、伯父は郷里に一人居る母からも快諾を得て來たのでそれではといふ氣持になつたのであつた。

「女房なんて子供の二人も出來てしまへばどれもこれも既製並みになつてしまふものさ、と思つて貰つたんだがね、今ぢあ少々後悔してる次第さ、矢張りしつくりしないものは面白くないよ、伯父は反つてそれが相性が好いんだ、と言ふ。相性が好いかどうか知らないがたつた二年ばかりでこうした生活にはすつかり疲れちやつたよ」

「南條さんの趣味に同化させれば好いぢやないの」

「駄目駄目我れ笛吹けども彼踊らず、さあそりあね右向けと言へば一年でも右向いてるやうな女さ、しかしそれぢやあまるで人形相手みたいぢやないか、張り合ひが無いよ」

「そんなんなら一層別れつちまへば好いぢやないの」

彼女はいさゝかそうした理に落ちた。話にあきて投げやるやうに云つた。

「そうたやすく別れられたらね、だが人間が無氣力になると別れる動機つてものが餘程強い刺戟物で無い限り今までの生活の惰性つてものに引摺られてしまふものさ、つまり面倒になるんだね」

「いやだいやだ、結婚生活つてそんなものかしら、すつかり幻滅感じちやつた」

「ハッハ久美ちやんなんかまだ悲觀するの早いよ」

「うゝん駄目駄目、おー呪われたる結婚生活よだわね此の世の中の仕組みなんてオブローモフぢやないけどオールナッシングなのね、わたしが結婚して自分の信じてる夫が他所の女に自分の事を愚痴つてるなんて凡そ悲しいぢやないの、フッフ…だから人を信じる事も無意義だしこの社會もナッシング、生きる事もナッシング……貴方もナッシング私もナッシング……」

久美子は先刻からのジン、コクテルに少し醉つたらしかつた。段々呂律がみだれ出した。此所の喫茶店は純粋のものでは無いらしく酒類も幾らか揃つてゐるのを彼は知つてゐた、それでジン、コクテルを頼んだのを初めは飲まないと云つてゐた彼女も終ひには手を付け出したものである。

「だけどあたし悪い女ね、人の御主人と遊んだりして」ふと默つてた久美子はそんな事を言ひ出したりした、かと思ふと

「ふん！だけど戀愛は戀愛でそれで好いぢやないのねえ？」等と譯の分らない事を言つて彼がこまつて「ウン」と云ふと彼女はフラフラと立ち上つた。

「おいおいどうするんだ」

「何時も喫茶店ばかりぢやつまらないわ、いい所に連れてつてあげる」

「好いとこ？」

「默つてついてらつしやい」

「此奴威張つたナ」

彼も少し廻つてるらしい、二人は其のまま縺れるやうに戸外へ出た。

火照つた頰のまゝ馬車に搖れ乍ら久美子は何かしら眼頭がジーンと熱くなつた已れの心が急に音を立て墮していくやうに感ぜられたのだ。

舊正月

安永廣子

軒なべて今日を壽ぐ春聯の王道安居の文字も目出度けれ

爆竹を競ひ鳴らして迎へ奉る祝々を神ふ人等幸きくも

一年をたつきにこもる人人と二へ面にあふるる慶祝の色

うなゐらの髪結ふ紐も色冴えて正月の氣分おちこちにしるし

日本人の吾も祝はんとこの朝け二すじの國旗軒にかかげたり

豐酒にほの醉ふ頰は丹色して耳輪のゆるる太太美し

霜をおく媼の髪のかんざしも年ほぐ銀の色と思へや

淸明歌會詠草

「疊」・「風」

○　小野寺宮助

國さかる滿洲に來ていくばくのたたみの部屋に心やすらふ

幾千里吹きつづくらんモンゴルの砂運び來る黄なる青風

○　馬島博子

男の子らのたはむれのあとしのばれてすりゆがみにしこのたゝみかな

吹きまきてものうちくだけ藻古風千々に亂れしこの身このたま

○　泉芳雄

此の退屈さドカリところがつた疊すすけたまゝに夕暮れる

○　小野寺淸子

夫出でしあとのすべなさうたかきて坐りつづけぬ夕かたまけて

夜すがらの風やめるらしこのあまけ雪つむらんかけはひかそけく

○　内山若枝

楊柳の枝ばかりなるひとむらを野分はすぎぬ冬さりにけり

病むとききて還りし家のやれたたみやれしが儘に伯母は逝かしき

○　桃北好澄

夕風の春めく巷かへり來て疊うへに今は睡らな

臥りゐて聞けば疾風の凄じさ此の露地裏を過ぎにけらしも

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲評論（二月十三日號）時評に「林内閣と滿洲經濟建設計畫」「中小商工業金融問題に就て」「最近の物價騰貴について」の三篇、田村敏雄氏の講演筆記たる「協和會の本質とその使命に就て」は滿洲國政治方向の探究の點で、小山貞知氏「青年訓練の意義」はその中に引用された橘樸氏の示唆點について注目さるべきであらう、北條秀一「十河信二とジャーナリズム」榊俊夫「抗日渦中の上海・南京を往く」も興味をもつて讀めやう（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

△新聞と社會（二月號）政變をめぐつての東京諸新聞の動きを檢討した記事を滿載してゐる、四六倍四四頁（東京市麴町區麴町五ノ一二ノ六、新聞と社會社、二十五錢）

△報國評論（二月號）菅原時保「日本精神」外務省情報部「最近の蘇獨關係」西川虎次郎「吉岡大佐」等を載せてゐる（東京市澁谷區幡ヶ谷本町二ノ七五〇、大日本報國會本部、三十錢）

撞球を語る

山田浩二

撞球は世界的の室内スポーツである、日本でも漸時これが普及して今日では二萬以上の撞球場があり、上流の人々は言ふに及ばず、中流の人でも、たまを知らないと言へば恥しい位である、アメリカ等の大きい所では一軒の家に百五十台の球台があり、然かも滿員になることがある、全米で五十萬から六十萬台以上の球台がある。

かくこの遊戯が普遍化したのは、室内スポーツとしてはたまが一番よいからである、野外運動には澤山あるが、例へばベースボールは若い時代のものでそれも自分でやらず見るのが多い、然るにゴルフや球は見るより自分でやる場合が多い、中年以上の人は過激の運動は出來なくなり、ビジネスを持つてゐる人は暇がなく、運動不足になり勝ちでこんな人達にはビリヤードが適宜の運動であり、一番面白くてよい、撞球は既に世界的になつて來た。

◇

僕は一九一二年にアメリカで初めて世界選手權大會に出て、幸に當時世界撞球界のキングと言はれ十七年間世界の選手權を握つたことのあるウイリー・ホッペーといふ人を破ることが出來たので日本の撞球も一躍世界に知られるやうになつた、爾來十數年日本に踊り日本の撞球界を世界的に紹介するため努力してゐる

その頃は東京だけで二百軒くらひの撞球場しかなかつたものであるが、今は三千餘に垂んとする撞球場がある、その頃から日本の撞球界は世界的になり、歐米式になり外國とも連絡をとり、だんだん若い人も強くなつて來て四五年前には米國の選手權保持者ウエルカー・コクラ等も日本に來朝し國技館で試合をしたこともあつた。

◇

撞球は非常に難かしい、然し初歩でも趣味のあるものである、僕が獨逸に行つた時は四つ球で、千二百を撞き日本では自分より強いものはなかつた、當時の強者といへば故田村行次郎氏か鈴木龜吉氏等であつた。

その頃僕は兵隊檢査が濟み獨逸に行つてボークラインゲームを初めて撞いた、初めはアマチュアの弱いものにも負けてゐた、獨逸人は自分の國を自慢する國民であるからなかなか負けない、そこで自分も大いに發奮し、夜は遲くまで球を撞くのに努力した、半年目位には素人の強い位、撞けるやうになり次の半年目にはオーストラリヤの選手とも撞き三年目には敵が殆んど居なくなつた、その時の名がアメリカに知れ一九一二年にアメリカから世界選手權大會に招待されたのであつた、獨逸ではベルリンのフリドリッヒ街の一番大きいエクイテーブル撞球場に居た、そこの主人が面倒をよく見て呉れた、幾らやつても上手にならいし、素人にはコツコツやられるしこれではいけないと思つて夜二時頃から起きて撞球に就いて苦心したのであつた、當時獨逸でも世界選手權の保持者ホッペーを倒すものは無かつた、獨逸にゐる時も常にホッペーを負かすのが目的であつた、アメリカから招待された時は夢かと思ひ故珍田大使と相談し世話をうけた、そして僕は珍田大使の世話になりエクイテーブルのボーイの監督になつたのである、そこでは夜中の二時まで勞働した、

僕は何事をなすにも努力が必要だと思ふ、天才的でなくともいい、努力をするには自分の身體に氣をつけ精神的に淸くあらねばならぬ、普通の人より身體に氣をつけ暴飲暴食に氣をつけねばならぬ、ホッペーは煙草も酒もコーヒーも飲まず、身體に氣をつけてゐた、何事もなさんがためには一つのものを貫く努力が大切である

病める眼 疲れた瞳を
生活線上から一掃せよ!
健全なる視力の確保こそ
頭腦明澄化の前提だ!

明快なる眼科治療劑

(定價) 二十五錢・四十五錢
全國藥店・百貨店藥品部にあり

正しい眼藥の選びかた

眼は解剖學上、腦の一部と見做される人體最高の器官で眼の故障は直に腦に影響し、吾人の活動能力を低下させます。實に『眼は人生を支配する』と申すも過言ではありません。

現代人は、然しながら、強烈な光線の刺戟、塵埃、煤煙、交通煩瑣な街頭の歩行、空氣の汚染せる場所に於ける長時間の勞働、執務、讀書勉強等により日常絶えず、眼病菌感染、視力衰耗の危機に曝されてゐるのです故に――

優秀なる眼科藥の選出、常用によつて、不快な眼病を豫防、治療し、視力の強化を圖ることは、衞生思想に目覺めたる現代人相互の重要な責務でなくてはなりません。

スマイルは斯樣な現代生活の要求に應じて創製された、最も正しく最も合理的な眼科藥で、處方極めて適確、製劑行程飽く迄嚴格なるため、藥液中にアルカリ成分の遊離を見る等のこと些もなく、絶對至純の澄明度を保持し、常に強力、迅速なる藥效を發揮する事實は夙に中村・仁藤兩博士の御推奬を勝ち得て居る處です。

本劑はその適確なる殺菌・消炎・收斂作用により下記の如き各種眼疾の際一日數回の點眼にて克く卓效を奏すると共に日常連用すれば眼に榮養を與へて、視力を強め、充血溷濁を除いて明澄な瞳を調へ、然も副作用、習慣性等を來す虞の絶無な現代人向きな高級眼科藥です。

斯んな狀態は絶對に起らぬ

いつも新鮮なこの澄明さ!

容器に對する科學的な用意

スマイルの容器は特殊の褐色硬質硝子と、不溶性で隙間の出來ぬグッタペルカ口栓を用ひて作られてゐますから、保存狀態等により藥液が變質し、アルカリの遊離を起して、溷濁したり、夾雜物の混入する樣な虞は絶對にありません。御使用の際銀色の蓋を外し、容器の尖端を目の近くに持ち來し、直接眼に觸れぬ樣注意して、食指で頭部を輕く打てば、獨特の自動點眼式裝置により一滴宛、快く衞生的に點眼されます。

結膜炎 (はやり目)目の中がゴロゴロし眼瞼が腫れ眼脂や涙が溢れる時——スマイル一日數回の點眼で快く恢復します。

眼精疲勞 (つかれ目)仕事の際眼が疲れ易く視力が鈍り頭の働が衰へる時——スマイルを點せば眼も頭もハッキリします。

トラホーム この執拗な傳染性眼病も眼の清潔とスマイルの常用で豫防され、罹患の際も此方法で著しく治癒を早めます

眼瞼炎 (ただれ目)眼瞼や眼の縁が爛れ痛んで醜く不愉快な時——スマイル點眼を繼續すれば快く美しく恢復します。

角膜炎 (ほし目、かすみ目)黒眼にホシが出來、眼が曇み眩しくてならぬ時——スマイルを點せば速に輕快します

充血 はれ目・ちら目等一切の眼の充血溷濁にスマイルを點せば直ちに明澄な瞳と輝いた視力を回復し氣分も爽快となります

總代理店　玉置合名會社　東京・大阪

農畜業組合を改組 農業組合を創立
事業、金融の二部門を設け 全滿へ積極的活動
新しく

從來新京在住の農畜業者によつて組織されてゐる新京農畜業組合及び新京農業信用組合は遠く長春時代に組織されたものでその內容に於ても現在の國都の農商業組合としては物足りない點が多々あるのでこれを改組し新に內容の充實した綜合的組合を組織し組合の一大强化をはかると共に延いては全滿此の種組合の模範たらしめやうといふ目的の下に十五日午後一時から滿鐵事務局會議室に關係者集合し新京農業組合創立總會を開催した

出席者 滿鐵側高田業務課長、吉村勸業係主任、其他關係者組合側岸川顧問、北川理事長、三宅氏等組合員四十餘名にて定款其他を審議の結果、組合內に事業部、金融部の二部門を設け組合長に高野精作、副組合長三宅濱治、中野常次郎顧問岸川岩次氏の諸氏を決定副組合長三宅濱治氏は事業部中野常次郎氏が金融部を擔任し積極的活動を開始することゝなつたが事業部本年の事業としては國都建設局の土地約百五十町步を借地し採種場を設け全滿農產物の種子を配給するほか組合員生產物の販賣斡旋、肥料農具の購買斡旋等をなし金融部は從來の信用組合の事業をそのまゝにその融通を圖る筈である、かくて國都の農業組合はこゝにやうやく體形を整へ華々しくスタートすることゝなつた

嚴しい試驗官の前で 懸命、素裸の童心
京商の入試體格考查第一日

榮ある「白雪」の學舍に入門するか、どうか？新京商業學校の入學考查第一步、新京小學校からの受驗者の體格檢查のトップは十五日午後二時から開始された、此日入學の難關にぶつつかつた五十七名の室町小學校兒童は小さき胸を痛ませ、擔任訓導に引率されて檢查場に這入つた、第一控室で身長六尺に餘る赤塚商業學校々長先生やいかめしい顏した高橋少佐殿から檢查の注意が與へられる、これだけで小さい兒童は筆記以上に恐れ狼狽してゐる、續いて第二室で素裸になつて作野校醫の前で嚴重な診察を案外樂に通過した兒童も第三室の講堂に進めば口もきいた事のない軍服姿もいかめしい少佐殿や特務曹長殿、柔道、體操の先生たちの前にずらりと並ばされて大きな聲で……明瞭、活潑に名を言へ……一步前に……と點檢があり死物狂ひになつてゐる子供は右足から踏み出したり、禮を忘れて〃モトヘ〃を繰返へされる、續いて本校の最も重點をおいてゐる體力試驗には金棒と、飛び越え台が用意されてゐる、伸び上り競爭で眞ッ赤になつた顏を三回、四回と金棒まで上げ終ひにはかじりついてゞもあと一回と頑張るものもあれば二回もよう上り切れずに兵古垂れてるるのもある、飛び越え台が濟んだら上衣脫いだまゝ校庭に出されて白雪を蹴つて五百メートル位をランニングこの間一動作一擧手五六名の試驗官に點數つけられてゐるかくて入學難第一步も無事通過して商業學校を引揚げたのが午後四時三十分、なほ十六日西廣場、櫻木、十七日白菊十九日八島、三笠、普通、公學の各小學校別に體格檢查は每日午後二時から施行される

【寫眞は金棒にさがる體力試驗場】

春微笑む五重奏！
きのふ五組のお目出度

十五日、最高氣溫零下九度三分、溫いと言ふ程でもないが淡い淺春の陽に凍てついた街路は解けて春の香が漂ふ、この日―曆はみづのと酉七赤大安日、新京神社の午後は、滿洲國參議田邊治通氏の媒妁で大同學院出身興安北省チンバルガ旗代理參事土屋定國氏（二七）と新京憲兵訓練所松本七郎中佐令孃、京都伏見女學枝卒業才媛の孝子さん（二二）と結ばれたのを始め▲新郞熱何省喜峯警察隊荒巻寬氏（三〇）新婦齊藤きさ子さん（二二）▲新郞祝町二丁目祝ビル內高田隆氏（二八）新婦羽衣町三山田トシヱさん（二三）▲新郞室町三ノ四岩木藤三氏（三〇）新婦崇智胡同一〇八北村すゑさん（二五）▲新郞朝日通り七七成田亮一郎氏（二八）新婦奉天藤浪町三木百合子さん（二六）五組の結婚式が擧行され文錦高島田にめざなる裾模樣のあでやかな花嫁御の姿に神詣ふ人の足を止め、鳥居下に据えられてゐるおどけ顏のこま犬の目も思ひなしか柔和に神社の境內は春の二重奏の喜びに溢れた

木炭ガスに中毒 娘さん危ふし

日本電業支店に勤めてゐる福馬雪子さん（二十一）は十四日の晝頃日本橋アパート八號室で一つおいしい晝御飯でもこしらへてたまの休みを樂しまんとコンロに火を起し支度に餘念ないうちどうやら目まひがして氣が遠くなるやうなので床を敷いて橫になつたきり何時とはなしに寢むつてしまつた、午後四時頃になつてお友達伊藤さん夫婦が何處かへのんびり羽でものばさんと誘ひに同室を訪れると雪子さんはあたりを取りちらしたまゝねてゐて起しても起きないので變だとよく見ればつめたくなつてゐる、驚いて醫師を呼んで見てもらつたところ火を起した際木炭から出た瓦斯に中毒して人事不省になつたとの事手當の結果あぶないところで、一命はとりとめたが一般家庭でも充分注意され度いと

皇帝陛下「新しき土」を御觀賞

巨匠アーノルド・ファンク博士脚色監督の下に一ケ年の日子と七十萬圓の巨費を投じて製作されたといはれる世界的名畫「新しき土」は過日來新京の常設館界に於て上映中であつたが、宮內府ではこの稀にみる名映畫を上覽に供すべく十四日上映權者よりフイルムを借上げ、同夜宮內府において映寫した、畏くも皇帝陛下には侍臣を隨へさせられ映寫室に成らせられ一時間餘にわたり本映畫を御觀賞遊ばされたが、ファンク博士の名作に對し御褒めの御言葉を贈つたと洩れ承る

凧揚げ（新京郊外風景）

新年祭に就いて
風雨災害なく農產豐饒を祈る
その起因と生產的意義

新年祭は「トシゴヒノマツリ」と讀んで雨風の災なく奧津御年（オキツミトシ）の豐穰なるべき事を祈るが故に新年と云ふのである。

白馬

昔大地主神（オホトコヌシノカミ）御田を作つて居られた時、田人等に牛肉を食はしめられたから、御年の神が祟られて苗の葉が忽に枯れてしまつた。そこで大地主神は白猪、白馬、白雞を獻つて、御年神の御心を和げ奉り、玆に苗の葉が復茂つて年穀豐かに稔つた。と云ふ事が古語拾遺に見えて居る。此れが新年祭の起原である。其後天武天皇の三年二月に始めて此の祭を行はれ、爾來文武天皇の大寶の制に又二月に行はれ、桓武天皇延曆十七年には新年幣帛を奉る神社をお定めになつた。仁明天皇承和九年二月四日、神祇官をして新年祭を行はしめられた。宇多天皇寬平五年勅して新年、月次、新嘗は朝廷の大事にして歲災なくして、天下をよく順度しめんとの御祭なり。此祭に預る神、京畿外國大小凡五百五十八社、特に齋潔はりて、祭を愼むべきに、其事甚踈簡に怠り多く

幣帛

を奉る時に至つて、若き老いたる互に擧擬しつゝ、徒に物を設くるの營みあれど神に備へ奉る實なし。禰宜祝部宜しく神祇官に向つて幣物を受くべきに、其人或は身代を出して、自ら參る事なく、或は之を受來るも供へ奉る心なく、神を狎る故に、神靈の御祟を致せり。此は唯神主の怠のみにあらず、齋官の糾さゞるに依れり。今より後、法の如くならざる事あらば、官人は重實に科て、神主は祓を科せ、職を解く事、貞觀十年の制に從はむ。と宣給ふた。かく祭祀は國家の大事なりとして勅せられたのである。其後、醍醐天皇の御代を經後鳥羽天皇の御代には祭式大に衰へ、龜山天皇文永二年に至つて神社の

所在

を知る事が出來ないで、幣物を神祇伯の家に置く者さへあるに至つた。かくてその後全く中絕の狀態となつたのを明治二年二月二十八日、勅して之を復興し、神祇官代に於て、神宮の幣帛を頒ち、此の日紫宸殿に於て御遙拜あらせられた。翌三年二月四日には神祇官に於て行はれ、神宮を始め諸國の大小神社にも、幣帛を頒たれる事となつた。

さて本居宣長の古事記傳によると「トシ」は「タヨセ」卽ち田寄である。神の威靈を以て、田成熟せしめ、天皇に寄せ奉る意である。と說いてゐるが、要するに農產の豐饒を期する爲めに、風雨災害なからむことを祈るお祭である。我國の悠久なる過去、國民は農業を以て天職として來た關係上、農業の發達年穀の成熟といふことが何といつても

國民

の福利增進、皇運の御安泰と云ふことの前提であるから、御祭としての重要性があつたのである。然し今日のやうに力の充實といふことが單に農業のみに依存するものでなく、商工業等を含む廣い意味での生產的なあらゆる部門の完全な發達を期待せなければならなくなつた以上、お祭のもつ意義も、餘程變化して來なければならないのである。殊に滿洲に於ける其れはもつと〳〵意義深いものがあらねばならないと考へるのである。卽ち皇軍の武運長久、農業移民國の發展隆昌、又商工業の繁榮等は勿論、單に日本民族のみに留らず、滿洲人全體の生產生活の發展隆盛をも祈り以つて國力の充實、皇室の彌榮、國民の

安寧

の實を擧げ神國日本の赫々たる威光を八紘に輝すべきであると思ふ。

右から左、買手許多の 高女卒タイピスト
大學、專門校出は捌け難い
職業紹介所一月の業績

新京滿鐵職業紹介所一月中の業績を見るに求職一七十五に對し就職百六十一といふ同所開設以來の好成績を示してゐる、就職者のうち日給者の最高は二圓五十錢・最低一圓・月給最高七十圓、最低二十圓でこのうち女子の就職者は十三名で勤務先は殆んど會社、デパートの事務員で給料は五十圓から五十五圓、このところ女學校出でタイプライターの素養あるものはいくらあつても右から左といつた鹽梅で男子顏負けである、男子の就職先は滿洲國關係、日滿商事、滿洲鑛業會社等が主で學歷は大學、專門學校出は一寸捌け難いが中等學校程度で年齡二十歲前後だと今のところさみ就職難はないやうである

オーバー盜まる

電々會社員森周氏（三二）は十四日電々會社三階廊下に掛けておいたオーバー一着價格九十七圓を當日午前十一時から午後四時迄の間何者にか竊取され領警署に屆出でた、犯人は目下嚴探中である

三橋兵事主任辭職
九年間に亘る溫情と貢獻 各方面より惜まる

新京署兵事係主任三橋康豐氏は神經衰弱の爲め急に職を辭すことになり辭表提出中のところ十三日關東局より依願免官の旨發令されたが、同氏は昭和二年着任以來今日の基礎し貢獻するところ多く、高潔至直の人格と溫情は萬人の崇敬するところで此の度の辭職は各方面から惜しまれて居るなほ今度は永樂町一丁目川又武道具店に一時靜養する由である【寫眞は三橋氏】

三橋兵事主任 退職挨拶

新京署兵事主任三橋康豐氏は今回依願退職挨拶のため十五日本社來訪

寛城子白系露人 コザック聯盟協議

極東コザック聯盟は全滿白系露人の中にある反共產主義の政治團體であるが、最近反共產主義の思想が高潮されると共にソ聯の內抗に呼應して打倒共產主義に積極的活動を開始すべくかねて計畫中であつたが十五日午後九時から寛城子白系露人事務局新京支局に於て同支局長エーボフ主催のもとにコザック聯盟協議會を開催、役員改選及聯盟の擴大强化等に就いて熟議した

產業、觀光を通じて 日滿一如具現
春の京都博の概要

敷地約十萬坪、總經費約二百五十萬圓を投じて明年三月十五日より七十八日間に亘つて京都於て開催せられる「春の京都大博覽會」の宣傳出品勸誘の爲京都市會議員井上正之助氏一行九氏が過日來京、之を機會に大いに內地の認識徹底に努むべく活躍中であるが、參考迄に同博覽會の概要を示せば次の如くである

一、出品、業業、觀光、交通保健衞生、體育、美術工藝國防、航空、電氣、機械等一切の出品
一、出品區域、帝國領土、委任統治地並租借地
一、場內施設豫定
（イ）、陳列館、歷史、觀光產業、交通を始め十二館
（ロ）、各地特設館
（ハ）、附屬館、其の他の建物等あり

尚出品せんとするものは昭和十二年十一月卅日迄に申込の事となつてゐる、產業の紹介觀光を通じて日滿兩國が更に親善の交を篤くし認識を深める事は眞の日滿一如を具現化する上に側面的効果を齎すものとして各地で反響を呼び起してゐる

淡路丸出航延期

十五日午後八時大連出帆の近海郵便淡路丸は荒天のため十六日午前十時出帆に延期された

首藤、櫻井兩氏 挨拶に來社

新京自動車株式會社取締役社長首藤定、專務取締役櫻井直義兩氏は挨拶のため十五日本社來訪

その體軀は五尺そこ〳〵であるが全身これ智のかたまりといつてよい滿鐵新京の探題山口局長▼和漢洋古今の百般に通ぜざるなくその該博なる頭腦は百科辭典のニックネームがある所以であるが▼なかでも同氏の骨董の鑑定はたしかに一家をなしてゐる▼さる日某氏が數百金を投じてつかまされた支那古器の贋物を見事と看破したあたり玄人はだしの腕前だ▼骨董を求める方は先づ局長の鑑定を……

天氣

けふの天氣 北西の風 一時曇り
日の出 前七時卅八分
日の入 後六時九分
月の出 前九時四一分
月の入 後 時 分
きのふ氣溫 最高零下九度三 最低零下一九度二

悲戀 髑髏組（映畫化上演）

林杢兵衛
金子士郎畫

(四)

蛤茶屋(一)

東海道石藥師の宿はづれに上り下りの旅人が憩ふ茶店。自慢の焼き蛤が無類の味さ上戸黨にほめられて、蛤茶屋さ呼んでゐる。

若草萠える街道に馱馬の嘶きが炎陽に乘つて聞えて來る往き來る人の足ごりもなんさなくだるさうだ。風なきに花も睡る正午下り、此の蛤茶屋の店先、ご眞ン中に陣取つたやくざ風の男。旺に何やらまくし立てゝゐる。

其の周圍をごり卷く七八人旅人に野良歸りの村人も二三人交つてゐる。誰もが皆盃、湯呑み茶碗を持つ手がお留守になつて、男のあやつる舌の根に魅了されてゐる樣子だつた。

『さに角凄えもんだ。なんしろお前五六人が一齊に長刀拔いての斬り合ひだから、流石の俺も魂消たよ』

『それはまた何處の話でござんすね』

今しがた這入つて來た百姓男が、ぼつかり口を開いて訊いた。

『何處ッて、つい向ふの延命院裏の土堤下の地藏さんの後ろだよ』

『何時そんな騒動があつたんですね』

『きのふの夕方さ、おらアが龜山から歸り道、何心なく土堤下を見るてえご此の有樣。さんな經緯からか知らねえが網笠を背から背中へぶら下げた侍えを五六人が拔き身で取りめえてるんだ、さころがその五六人がだ』

『ごうかなつたんですかい?……』

『別にごうもならねえが、侍えもあれば若衆もあり、そうかさ思へば遊び人風の男もあるし奇體なのは坊主が交つてゐたこさだ』

『へーン、不思議ですね』

『うン、さうしても解せねンだ。さころでよく見てるてえさ、喧嘩を賣つたなア一人のお侍えでなく、その奇體な一團らしいや、そこで遊び人風の男が、脇差拔いてバッタのやうに飛びついて行つたさ思ふさ、鮮かなもんだ。ヒヨイさ身輕に飛びのいて長えやつを拔く手も見せずに袈裟がけだ。續いて兩側から躍り込む侍えさ若衆を、これも苦もなく引ッぱずして一人を腦天から唐竹割にし、一人は横胴一さ薙だ。見たさころ餘程出來る男らしいや』

持つた煙管を青眼に構えての話だ。

『頭數ばかり多くつても、ごいつもこいつも木偶の棒ばかりさ見えて、てんで刄がたゝねえ、殘つた坊主さもう一人の奴は、さても叶はぬさ見て尻に帆をあげて隨徳寺さ。情ねえ野郎ごもだ――見てゐても俺等齒が鳴つたよ。それにしても強えお侍えだ――さ思つて感心してゐるさ、不意にズドーンさ種ケ島の音さ、あッ!さ思つて侍えを見るさ、いくら腕ッ節が強くても飛び道具には勝てねえさ見えて、見汚く前へツンのめつてやがら。そこで俺等も初めて氣がついて見るさ、死骸が都合四つぢやねえか、こりやア飛んでもねえここに掛り合になつちや大變さ、逃げて來たが考えて見るさ、今時にやサ一寸見られねえ物凄え立廻りさ』

『それやア小六さん、本當ですか?』

『あれ!疑つてやがらア。なんぼ俺等がつぱくらだつて噓の話がこんなに調子よく出るもんけえ、確に此の二つの眼で見たんだから間違えはねえよ』

『それでもそれだけの大騒動なら、芝本の代官だつて默つて見てゐる譯はない筈ですが私はその芝本の者でも、一向にそんな噂も聞かんですがねえ』

『ちやア芝本の代官が知らねえんだ。大體があの化物のやうな面をした倉持のボンクラぢや、分らねえかも知れねえぜ』

『御冗談でせうよ、遠い處ならいざ知らず、一里さ離れない石藥師の延命院なら……それも盆莫蓙博奕位ならさに角都合四人もの死騒ぎを、代官所で知らぬ理屈はありません……』

『そ、そこがボンクラの情なさだよ』

旺に熱をあげてゐるさころへ……

『小六、いくら鐵砲でも、その鐵砲はよかアねえぜ。第一芝本の代官へ知れて見ろ、それこそ手前の笠の臺がスッ飛ぶに……』

這入つて來たのは、同じ小博奕仲間の猪首の勘太さ言ふ男だ。